

群馬の教員養成を担い150年。地域の教師教育の拠点。



GUNMA UNIVERSITY
Cooperative Faculty of Education
2024



国立大学法人

群馬大学 共同教育学部



群馬大学 × 宇都宮大学

全国初！共同教育学部

共同教育学部では、教員に求められる総合的な力を、各分野のエキスパートとともに考え、学んでいきます。



群馬大学からは、これまでも多くの優秀な人材が、群馬県内外の教育界に羽ばたいてきました。一昨年度より宇都宮大学との共同教育学部が発足し、さらに大きな発展が望まれています。いわゆるコロナ禍に翻弄され、本来見込まれていた活動を完全に行うことができない時期もありましたが、そのかわりオンライン授業等のノウハウが蓄積されました。共同教育学部の運営にとって、今後のヒントになる経験があったと思います。

さて、教師になりたい皆さんの夢を実現するための大学教育とはどんなものなのでしょう。

まず、児童・生徒に教える内容を教師がちゃんとわかっていないといけません。本当にいい授業をするために深く教材研究をするならば、専門的な学問研究の世界に足を踏み入れることになるかもしれません。児童・生徒にもわかりやすいように記述されている教科書も、実は分厚い研究の上に乗っています。専門研究の世界を垣間見ることで、それを実感することになるでしょう。

教材研究で得た内容を、どのようにして児童・生徒に伝えればいいのか。単なる知識伝達にとどまらず、児童・生徒が主体的に広い世界の方に目を向け、自ら学び探求するように導く方法はどんなものなのでしょう。児童・生徒の心理をいかに理解しておけばよりよい結果がもたらされるのでしょうか。これらは、表面的な授業テクニックを超えた問題です。一方昨今では、ICTなど新たな技術の活用も重要になっています。これから教師になる人たちはきちんと身につけるべきでしょう。

優れた教師になるのに必要なことについてさらに考えましょう。それぞ

れの教科の内容と教育方法のさらに基礎には、教育全般についての理解も必要ではないでしょうか。人類は長い間、次の世代を教えるという行為をしてきました。近代的な学校教育の仕組みができてからも、かなりの時が過ぎています。長い歴史の中で育まれてきた教育に関する思想や最新の理論を知ることは、教師としての力量に幅と深みを与えてくれるでしょう。

教育の一般理論や児童・生徒の心理に関する深く広い理解、各教科の教育についてのよく考えられた方法論と洗練された手法、各教科の内容面の詳しい理解。以上で、優れた教師になる条件はほぼ満たされたように思えます。ところが、実際の学校で直面し対応しなければならないことは、まだあります。教科別ではない学びの時間、たとえば総合的な学習の時間等にも、相応の考え方と方法が必要でしょう。学級を経営し、学校という組織の一員として働き、保護者や地域社会と協力することも必要です。発達障害を含めて障害のある児童・生徒における特別な教育的ニーズに応じた支援は具体的にどのようにするのが大事なのか。生活指導や進路指導はどうすべきなのか。考えるべきことが山積しています。

こうしてみると、優れた教師になるには、とても総合的な力が要るのだとわかります。きちんと学ぶことができるのでしょうか。大丈夫です。群馬大学共同教育学部には、各教科の専門知識を深く究める、その指導法を小手先ではなく本格的に考える、教育全般の基礎を理解する、学校における実践的課題に対応する、それぞれのエキスパートが揃っています。学校現場を実践的に学ぶ諸実習も大変充実しています。

ぜひ、群馬大学共同教育学部に来てください。ともに考え、学びましょう。

「共同教育学部」って？

みなさんは、「共同教育学部」をご存知ですか。「共同教育学部」は、複数の大学が「共同」でつくる「教育学部」です。2020年、群馬大学と宇都宮大学は、「共同」で新しい「教育学部」をスタートさせました。全国初の「共同教育学部」です。両大学が力を合わせて、学校の先生を目指す学生の教育と学校教育に関わる様々な課題の研究を進めています。

群馬大学と宇都宮大学が「共同教育学部」をつくったといっても、群馬大学から教育学部がなくなったわけではありません。前橋市のキャンパスにも宇都宮市のキャンパスにも、教育学部は存在し続けます。それぞれのキャンパスで、新しい形の教育学部＝「共同教育学部」に生まれ変わったのです。



変わったこと

では、これまでの教育学部と比べて何が変わったのでしょうか。新しい学部の最大の特徴は「授業の相互乗り入れ」です。大学4年間の授業の40%ほどが「相互乗り入れ」で行われます。

具体的には、両大学の教室をつないで双方向で動画と音声の生中継をします。このとき学生は、画面に映し出された他方の大学の先生に質問することもできますし、先生からの質問に答えることもあります。最新の機器を使うことで、80kmの距離を超えたやりとりができるのです。

学生は、このような授業を通して、他方の大学の先生の得意分野を学べます。また、授業の中で両大学の学生が意見を交換し、学びを深めることもできます。さらに、両大学の1学年全員が一堂に会する合同授業も行います。

このほか、ひとつの学部という形をとるので、学部の規模が大きくなることによるメリットもあります。それは、多様な教員免許について、学生が取得できる体制をとれることです。本学部は、中学校10教科と特別支援学校5領域のすべてについて教員免許を取得できる、全国でも数少ない学部のひとつです（ただし、一人ひとりの学生が取得する免許は2種類が基本です）。



変わらないこと

群馬大学も宇都宮大学も、それぞれの地域に根ざした大学として、地域社会を支える役割を果たしていきたいと考えています。本学部の場合にその中心となるのは、子どもたちに寄り添って成長を支えることのできる先生を、地域の学校に送り出すことです。

現在、群馬県の小中学校・特別支援学校の先生になる人たちの40%近くが群馬大学出身です。この比率は、他県ではなかなか見られない高いものです。それだけ、本学部は、群馬の子どもたちに責任を負っているのです。私たち群馬大学の教職員は、この責任をしっかりと果たしたいと考えます。このことは共同教育学部においても変わることはありません。

学校の先生を目指す学生が先生になるための力をつけていく上で、教育実習が大きな意味を持ちます。群馬大学では、1年次のときから小中学校での「ふれあい体験」を経験します。先生の仕事を間近で観察しながら、子どもたちと関わり合う体験です。3年次になると、合計で8週間の充実した教育実習に取り組みます。教員免許を取るためだけならば、これより短い期間で足りるかもしれません。けれども、本当に力をつけるために8週間かけて学ぶのです。学生が力量を高めるための学校での実習のしくみは、そしてまた学生の学びの質を高めようと各教員が力を注ぐ大学の授業の充実度は、今後も変わりません。



Admission Policy

入学者受け入れについて

このような人を
求めています



入学者受入方針／Admission Policy

- ① 教職を目指す明確な意志と情熱を有し、子どもの成長に関わることに喜びを感じられる人
- ② 「学ぶ」「教える」「育てる」「発達する」という行為・現象について関心があり、これらのことについて学修意欲のある人
- ③ ものごとを複数の視点から考察し、自ら判断することができる人
- ④ 自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができ、他者が表現する考えを受けとることができる人
- ⑤ 様々な活動に主体的に取り組むことができるとともに、他者と協働することができる人
- ⑥ 高等学校における履修内容を理解し、教職を目指すために必要な基礎学力を身に付けている人

このような
教育を行います



教育課程編成・実施の方針／Curriculum Policy

- ① 学校教育の基礎となる各種の理論を学び、教師としての資質を向上させる教育
- ② 各教科についての専門的知識・技能を高め、子どもを指導するための基礎となる能力を獲得する教育
- ③ 各教科について子どもが学ぶ意義を理解し、各教科の指導方法の理論に基づいて実践的指導力の基礎を習得する教育
- ④ 教育実習において学校現場で子どもを指導するなどの体験を通して、実践的指導力を高める教育

このような
人材を育てます



学位授与の方針／Diploma Policy

- ① 学校教育や教職についての基礎理論・知識を習得し、教師としての使命感を持って子どもと向き合い、その成長を支えることができる。
- ② 子どもの成長・発達とそれを支える大人の役割についての識見に基づき、一人ひとりの子どもの理解と学習集団の形成ができるとともに、発達段階に応じた教育方法を工夫して個に応じた指導ができる。
- ③ 教科及び教育課程に関する知識と技能を持ち、子どもの実態に即した教材分析・開発と子ども主体の授業を実践できる。
- ④ 現代の社会における学校教育に関する様々な課題について関心を持ち、自己の課題を認識し探求心を持ってその解決に取り組むことができる。
- ⑤ 共に支え合い、高め合える人間関係を築くことができ、同僚、保護者、地域の人々等と協力して教育活動を進めることができる。

このように
選抜を行います



選抜方法／Admission Selection Methods

一般選抜

各系・専攻が定めた大学入学共通テスト及び個別学力検査等（小論文、実技検査、面接等）の成績並びに調査書を総合的に判断して選抜します。

学校推薦型選抜

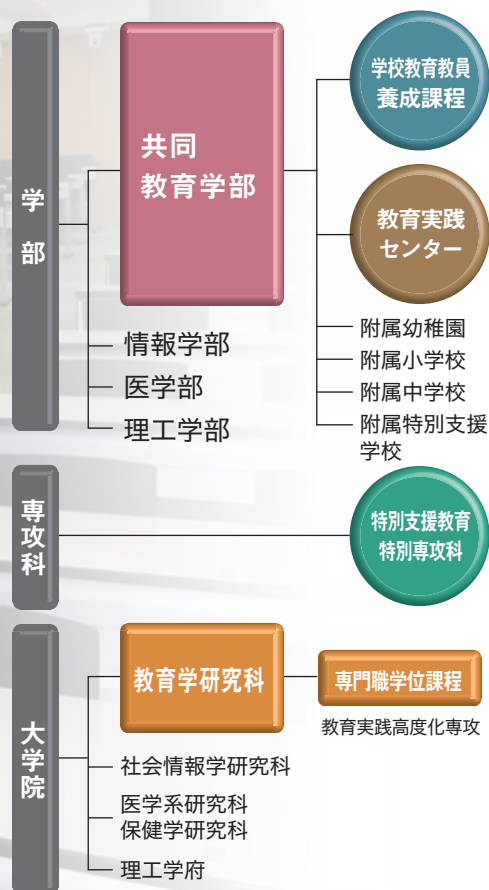
各専攻が定めた条件を満たし、出身学校長の推薦を受けた人を対象に、出願書類、面接、小論文、実技等を通して総合的に判断して選抜します。

高等学校等で履修すべき科目や取得が望ましい資格等

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習し、系・専攻の学修に必要な基礎学力を有することが望ましい。さらに、数学・理科・技術専攻では、数学Ⅲを履修しておくことが望ましい。英語専攻では、英検2級以上の力をつけておくことが望ましい。

共同教育学部の組織図

専攻と組織



履修コース・履修の流れ・教育課程

履修コース

群馬大学共同教育学部では、入学者全員が教育職員免許状を取得するよう、教育課程を設けています。入学者は、所属する系・専攻ごとに定められた履修コースを選択し、それによって4年間の学修を進め、卒業時に教育職員免許状を取得します。(下表参照。このほかに取得できる免許については5ページをご覧ください。)
教育課程の詳細は、右のとおりです。

履修の流れ

共同教育学部の専門教育科目は、複数年次にわたって配当されています。下の図は、1年次から4年次までの、大まかな履修の流れを示しています。
1年次は主に教養教育科目を履修し、2年次からは専門教育科目の履修が中心になります。

係	履修コース	卒業要件に伴い取得できる免許状
人文社会系 自然科学系 芸術・生活・健康系		●小学校教諭1種免許状 ●中学校教諭1種免許状
教育人間科学系	特別支援教育	●特別支援学校教諭1種免許状 ●小学校教諭2種免許状
	特1・小2コース	●特別支援学校教諭1種免許状 ●中学校教諭2種免許状
	特1・中2コース	●特別支援学校教諭1種免許状 ●中学校教諭2種免許状
	教育・教育心理	●小学校教諭1種免許状 ●中学校教諭2種免許状

科目名	1年次	2年次	3年次	4年次
教科の内容を 深める		小学校教科専門科目		
		中学校教科専門科目		
教科の指導法を 学ぶ		小学校教科指導法		
		中等教科指導法		
教育の基礎を 理解する	●教育の理念・歴史・思想 ●教職の意義、教員の役割・職務内容 ●教育と社会、教育制度、学校運営 ●子どもの心身の発達と学習過程 ●特別の支援を必要とする子どもの理解 ●教育課程の意義と編成の方法			
学校教育の 多様な課題を 考える	●道徳の理論と指導法 ●総合的な学習の時間等の指導法 ●特別活動の指導法 ●教育の方法と技術 ●情報通信技術を活用した教育の理論と方法 ●生徒指導の理論と方法 ●教育相談・カウンセリングの理論と方法			
実践的指導力を 獲得する			●教育実習 ●教職実践演習	
最新の課題に 取り組む	forefront科目			
特別支援教育専門科目				
教育学・教育心理学 専門科目	教育学			
	心理学			
卒業研究				

人文社会系

国語専攻

「ことば」の学び ————— p 8

社会専攻

「社会」を科学的に考察し、未来の「社会」形成への展望を拓く ————— p10

英語専攻

英語を教える力、英語のコミュニケーション力とともに、英語や外国語に関する知識を養う ————— p12

自然科学系

数学専攻

専門の数学を学び、それを教育に活かしていく ————— p14

理科専攻

自然の不思議を解明し、そのおもしろさを伝える ————— p16

技術専攻

創意工夫を活かした特色ある技術教育活動 ————— p18

芸術・生活・健康系

音楽専攻

実践的な音楽の理解 ————— p20

美術専攻

美への感性を育み、子どもの創造活動をサポートする人材の養成 ————— p22

家政専攻

生活を科学的に分析し、創造的に生きる ————— p24

保健体育専攻

たくましく人生を生きる、その指導者を育てる ————— p26

教育人間科学系

教育専攻

教育とは何かについて理解を深め、指導力を身につける ————— p28

教育心理専攻

心理学を深く学んで、それを活かし児童生徒の成長を支援できる人材の育成 ————— p30

特別支援教育専攻

【特別なニーズ教育】子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせたきめ細やかな支援 ————— p32

■教育実習…p4 ■免許と資格…p5 ■就職…p6 ■国際交流(留学)…p7 ■教育実践センター…p34 ■日本財団助成事業…p36
 ■キャンパスマップ…p37 ■CAMPUS LIFE…p38 ■入学・就学…p42 ■授業料等…p43 ■進学[大学院]…p44 ■進学[専攻科]…p45

教育課程

共同教育学部を卒業するには、教養教育科目(31単位)と専門教育科目(124単位)の履修が必要です。このうち専門教育科目は、下表のような科目で構成されています。各科目には様々な授業がありますが、主なものを表中に挙げています。

授業の区分		主な授業
教科の内容を深める	小学校教科専門科目	小学校国語/小学校社会/算数/小学校理科/生活/小学校音楽A/図画工作/小学校家庭/小学校体育/小学校英語
	中学校教科専門科目	(各専攻のページをご覧ください)
教科の指導法を学ぶ	小学校教科指導法	初等国語科指導法/初等社会科指導法/算数科指導法/初等理科指導法/生活科指導法/初等家庭科指導法/初等音楽科指導法/図画工作科指導法/初等体育科指導法/初等英語科指導法
	中等教科指導法	(各専攻のページをご覧ください)
教育の基礎を理解する	教育の理念・歴史・思想	教育原論/教育学理論探究
	教職の意義、教員の役割・職務内容	教職論
	教育と社会、教育制度、学校運営	教育の社会的背景と制度原理/教育の制度と社会
	子どもの心身の発達と学習過程	心身の発達と学習過程/発達と教育の心理学
	特別の支援を必要とする子どもの理解	特別支援教育基礎論/特別支援教育の実践と事例研究
学校教育の多様な課題を考える	教育課程の意義と編成の方法	教育課程論/カリキュラム開発とマネジメント
	道徳の理論と指導法	道徳教育授業論/道徳教育論:歴史・理論・実践
	総合的な学習の時間等の指導法	総合的な学習の時間の指導法
	特別活動の指導法	特別活動論
	教育の方法と技術	教育の方法・技術
	情報通信技術を活用した教育の理論と方法	教育とICT活用
実践的指導力を獲得する	生徒指導の理論と方法	生徒指導・進路指導/生徒指導・進路指導の実践と事例研究
	教育相談・カウンセリングの理論と方法	教育相談の理論と方法 教育カウンセリングの実践と事例研究
	教育実習	(詳細は4ページをご覧ください)
最新の課題に取り組む	教職実践演習	教育現場体験学習/授業実践基礎学習/教育実習事前事後学習
	forefront科目	ICT教育の授業設定/プログラミング教育法/環境教育/ESD教育法/SDGs総合演習/海外教育施設教育実習
特別支援教育専門科目		(特別支援教育専攻のページをご覧ください)
教育学・教育心理学専門科目	教育学	(教育専攻のページをご覧ください)
	心理学	(教育心理専攻のページをご覧ください)
卒業研究		4年間の学修の集大成として、論文作成や作品制作などを行います

・上の表の単位の他に、介護等体験が必要です。介護等体験は、主に3年次の後期に行われ、特別支援学校で2日間、社会福祉施設で5日間、介護等の体験をします。

1

教育実習

授業力が身につく充実した教育実習

群馬大学共同教育学部では、実践的指導力を備えた教員の養成を目指して、平成18年度から、教育現場(附属学校園や公立学校)との交流を大切にしたい新しい教育課程を実施しています。

他大学に比べて実習期間が長く、教育現場で実践的指導力を身につける時間を十分確保している点が特長です。3年次の本実習期間には大学の通常授業は受講せず、実習終了後に授業を受講できるようカリキュラムを組んでいるため、実習と授業にそれぞれ集中することができます。

※「教育現場体験学習」「授業実践基礎学習」「教育実習」は、卒業要件として入学学生全員が履修します。(2-3頁参照)

1

年次

教育現場体験学習

「教育現場体験学習」は、1年次のうちから学校現場に接することにより教員養成課程の学生であることを自覚するとともに、教職について考えるきっかけとすること、また、教員の仕事とそれ以外の両面について学校現場で学ぶとともに、子どもたちと触れ合いながら学校教育の一端に携わる経験をすることを目的としています。

学生は学校現場に行く前に、マナー、子どもとの関わり方、授業観察の視点などについて講義を受け、その後4～5人程度のグループで、群馬県内の公立小・中学校において学校現場を体験します(5日間程度)。

教育現場体験の具体的な内容は、「授業観察」、「子どもの学習や学校生活の支援(授業や宿題の補助)」、「授業準備の補助」、「学校行事(運動会、遠足等)の補助」、「部活動の補助的な指導」等の活動の中から受入校により指示されたものになります。

2

年次

授業実践基礎学習

「授業実践基礎学習」では、学部での講義と演習、附属小・中・特別支援学校・幼稚園での観察実習を通して、小・中・特別支援学校・幼稚園における授業実践に直接触れ、授業づくりや学習指導などの基礎を学びます。また、授業を観察する視点や方法を理解し、より良い授業の構成、進め方などについて学びます。合わせて、学校における各種の教育実践について見聞を広げます。

観察実習は、9月に附属小・中・特別支援学校・幼稚園において、各1～2日間行われます。

教育実習 A	附属小・中学校、県内の特別協力校において5週間
--------	-------------------------

教育実習 B	県内公立小・中学校において3週間
--------	------------------

教育実習 C	附属特別支援学校において2週間(特別支援教育専攻生対象)
--------	------------------------------

幼稚園実習	附属幼稚園において3週間(希望者対象)
-------	---------------------

介護等体験	特別支援学校において2日間、社会福祉施設等において5日間
-------	------------------------------

3

年次



「教育実習」は、実習校での実習を中心とした教育実習(以下「本実習」と大学の授業として行われる教育実習事前事後学習(以下「事前事後学習」)があります。

事前事後学習では、学校現場の講師から具体的な講義を受けるなど学習指導の実践について理解を深め、実習校での実習への準備を進めるほか、実習後に、各自の実習経験を報告し、教職に向けての改善方法などを検討します。

本実習では、実習校において、様々な教育実践に携わり、またそれについて指導を受けます。実習の具体的な内容は、各教科の授業実践、道徳などの授業実践、生徒指導・学級経営などの指導実践、部活動などの指導実践、教材研究などです。これらの具体的な内容は、実習を行う校種によって異なります。

「幼稚園実習」は、3年次の1～2月に行う実習であり、附属幼稚園で行います。実習の具体的な内容は、保育参観、幼児の観察、保育への参加、保育実践、教材研究などです。4年次の9月にも実習が可能です。

「介護等体験」は、小学校・中学校教諭免許状を取得しようとする者に義務づけられており、特別支援学校で2日間、障害者、高齢者等の社会福祉施設で5日間の合計7日間で障害者、高齢者等に対する介護、介助、交流等の体験を行うことにより、個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する認識を深めます。

教育実習 D	附属特別支援学校、県内特別支援学校等において3週間 (特別支援教育専攻生及び希望者対象)
--------	---

教育実践インターンシップ	附属学校園、公立学校等(希望者対象)
--------------	--------------------

4

年次

「教育実践インターンシップ」は、各種学校で行うインターンシップ生の募集に応募し、教育実習よりさらに一歩進んで教育現場での就業体験を行います。修了者には単位が認定されます。

主な実習先

- 附属幼稚園 前橋市若宮町2丁目5-3
- 附属中学校 前橋市上沖町612
- 附属小学校 前橋市若宮町2丁目8-1
- 附属特別支援学校 前橋市若宮町2丁目8-1

2

免許と資格

教職への入口、教員免許状の取得

教育職員免許状(教員免許状)

本学部では、所属する系・専攻ごとに定められた卒業要件を満たすことで、教員免許状を取得できます(特別支援教育専攻入学者は、履修コースを入学してから選びます)。教員免許状は、大学での修得単位によって、1種免許状または2種免許状を申請することになります。

群馬大学共同教育学部で取得できる教員免許状

専攻	卒業要件に伴い 取得できる免許状	左記以外に 取得可能な免許状	卒業要件に伴い 取得できる免許状	左記以外に 取得可能な免許状
国語専攻 社会専攻 英専攻 数理専攻 文学専攻 技術専攻 音楽専攻 美術専攻 家政専攻 保健体育専攻	●小学校1種 ●中学校1種(専攻教科)	●中学校2種(他教科) 又は、特別支援学校2種 ●高等学校1種 ●幼稚園1・2種		
教育専攻 教育心理専攻	●小学校1種 ●中学校2種(1教科)	●幼稚園1・2種 ●中学校1種 (中学校2種と同じ教科) ●特別支援学校2種 ●高等学校1種		
特別支援教育専攻	●特別支援学校1種 ●小学校2種	●小学校1種 ●中学校2種(1教科) ●幼稚園1・2種	●特別支援学校1種 ●中学校2種(1教科)	●小学校2種 ●中学校1種(中学校2種と同じ教科) ●高等学校1種 ●幼稚園1・2種

免許状の種類による違い

基礎資格	2種免許状 短期大学士(短大)	1種免許状 学士(学部)	専修免許状 修士(大学院)
必要単位数	少		多

※ただし、教育職員免許法により、2種免許状を有する者は将来1種免許状を取得することが望ましいとされるため、本学では約9割の学生が在学中に必要単位を修得し、小学校1種免許状・中学校1種免許状(専攻教科)を卒業時に取得します(教育・教育心理・特別支援教育専攻を除く)。

その他の資格

所定の科目を履修して単位を修得することで、以下の資格(いずれか一つ)を取得できます。

社会教育主事 (任用資格)	社会教育主事は、都道府県及び市町村の教育委員会に置かれる社会教育の専門職です。社会教育主事補は、社会教育主事の職務を補助する役割を担います。1年以上の職務経験を積むことで、社会教育主事の資格を取得できます。
学芸員 (任用資格)	学芸員とは、博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究その他関連する事業について専門的事項をつかさどる博物館に置かれる専門的職員です。 ※一部の科目を放送大学により受講するため、別途授業料が必要となります。
学校図書館司書教諭	学校図書館司書教諭の資格は、学校図書館法並びに学校図書館司書教諭講習規定に定める講習を修了した者に授与されます。公立図書館で職務を行う「図書館司書」とは違い、学校の図書館に関する職務を行う資格です。

上記のほか、以下の資格も取得できます。

手話通訳者 全国統一試験受験資格	手話サポーター養成事業の授業を履修することにより、手話通訳者全国統一試験の受験資格を得ることができます。これに合格し、群馬県認定手話通訳者試験に合格すると、群馬県登録手話通訳者として活動することができます。
---------------------	---

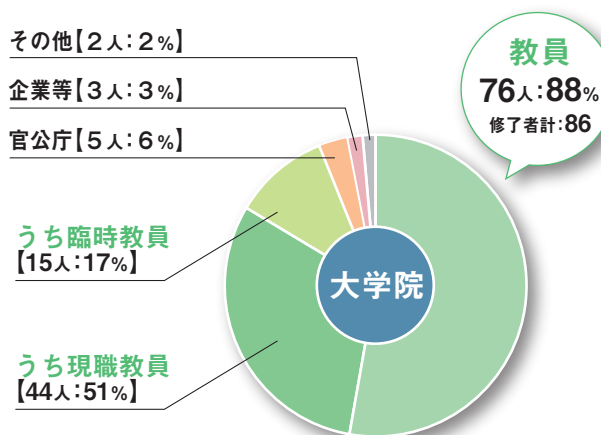
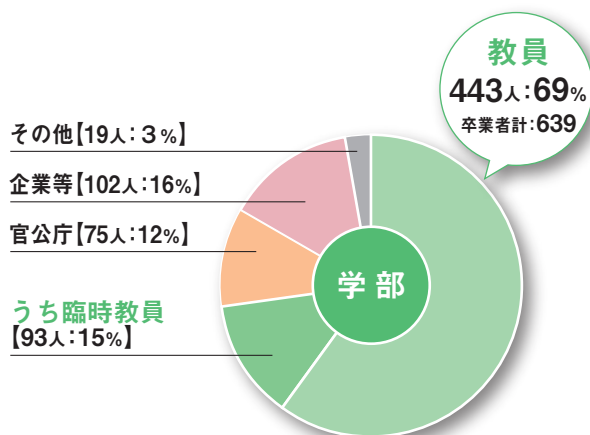
3

就職

きめ細やかな支援、高い教員就職率

過去3年間の就職先等の状況

平成31年度～令和3年度卒業生 ※進学者を除く



教職就職者が多いのが本学部の特色です。

そのため学生支援委員会を中心に、3年次の前期から卒業まで、年間スケジュールに従ったきめ細やかな支援を行っています。その成果もあって、狭き門とされる教職にもかかわらず、本学部卒業生の就職者は多く、教職に強い大学として、全国的にも高い評価を得ています。

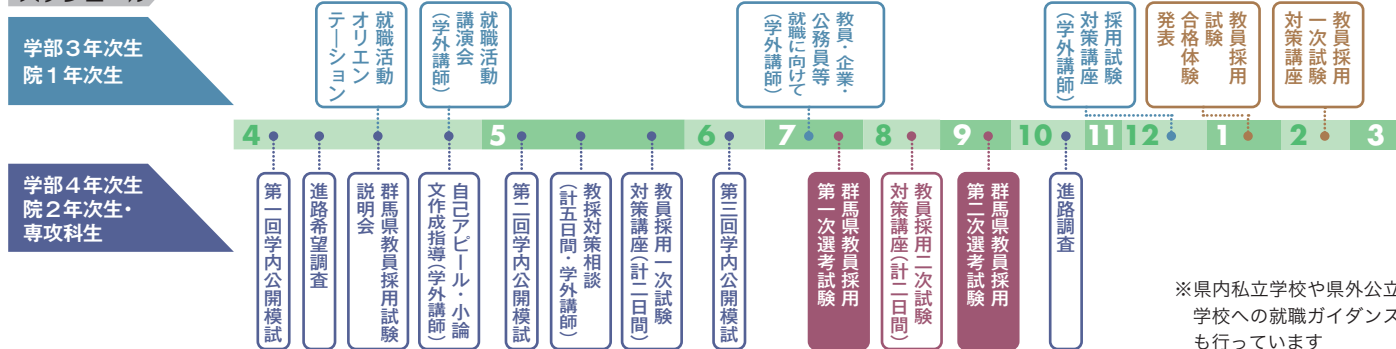
また、教職以外の就職希望者についてもキャリアサポート室を中心に、ガイダンスや就職相談などが行われています。

教職に強い大学

令和4年3月卒業生
() は臨時雇用者で内数

教 職									教職以外		進 学	
公立学校							私立 学校等	小計	官公庁	企業等	大学院	専攻科等
小学校	中学校	高等学校	義務教育学校	中等教育学校	特別支援学校	幼稚園						
59 (9)	52 (13)	6 (3)	1 (0)	0 (0)	11 (0)	0 (0)	12 (8)	141 (33)	28 (0)	39 (0)	13	5

スケジュール



教育学部 社会専攻

波多野 愛夏

HATANO AIKA

平成31年度入学

群馬県立太田女子高等学校 卒

■群馬県・高等学校

地理歴史(世界史) 合格

先輩からのメッセージ

自分語りになりますが、私自身教員を目指して群馬大学に入学したわけではありません。社会科を学びたいという想いだけで入学を決め、大学で学び始めた当初も教員になるつもりは無く、社会科という学問を学びに来ているだけだと言いつけていたように思います。そんな私が、今では教員採用試験を受け、合格を頂き、群馬県で教師として働く道を歩むことになりました。この将来選択ができたのは、群馬大学での学びの経験を経て、教育に携わることへの魅力を感じることができたからです。

群馬大学共同教育学部は、群馬県で教師を目指す方には最適な環境が整っています。群馬大学の特色として、豊富な教育実習と、大学が有する今までの先輩方から受け継いできた情報提供を始めとした手厚い支援、同じ夢を志す仲間がたくさんいることが挙げられると思います。教育実習に関しては、1年生から4年生にかけて毎年実習へ行けることが出来ます。私自身一番思い出深いのは、やはり2か月半にわたる3年次の本実習です。振り返ってみれば、本当に大変でしたが、未熟ながらも現時点での自分の力を振り絞って、目の前の子供たちのために面白く、楽しい授業を作ろうと努力し、その頑張りにより子供たちが応えてくれた姿を見たときに、私は何にも代えがたい嬉しさを感じました。その時の喜びが教員採用試験を受けようという最終的な決意に繋がったように思いますし、群馬大学共同教育学部に来て良かったなと心から思えた経験の1つでした。

ほとんどの先生は教育実習の思い出をずっと忘れずにいる、という調査結果がある講義で聞きました。また、皆さんにもこれまでの人生で恩師と呼べる人がいるのではないのでしょうか。恩師とまではいかなくとも記憶に残っている先生方がいるはず。何年経っても記憶に残り続けるというのは責任を感じると共に、他にはない教育に携わることならではの魅力と良さが詰まっているのではないかと思います。

群馬大学の学生の進路先は教員を目指す方が多いですが、教員以外の将来選択をする方ももちろんいらっしゃいます。共同教育学部での学びは何も先生になることでしか活用できないものではありません。自分が親になった時、上司として新人教育をするときなど、社会の中で生きていく上で、「教育」とは誰もが常に関わるものだと思います。また教育だけでなく、専攻科目における学びも私の中ではかけがえのないものです。当初の願通り大好きな社会科を4年間学んだ経験は私自身の人格形成や思考にも大きな変化と影響を与えたように思います。自分の将来がまだハッキリしていなくても、大学4年間の学びを通して何か見えてくるでしょう。是非皆さんも群馬大学共同教育学部で楽しく学び、様々な経験をしながら、自身の可能性を広げていってほしいです。

4

国際交流(留学)

海外に留学する群馬大生、群大に留学する海外の学生

群馬大学では、海外の大学と交流協定を結び、交換留学生として半年または1年の留学や、夏休みや春休みを利用して1～4週間程度の短期研修や語学研修の留学があります。留学にあたり、日本学生支援機構の奨学金や群馬大学独自の奨励金制度を利用できます。

主な交流校

国立台北教育大学(台湾)

留学期間 8～11月の間に出発、半年ないし1年間
応募条件 中国語または英語が理解できること

フィレンツェ大学(イタリア)

留学期間 9月から10ヶ月間

インドネシア教育大学(インドネシア)

留学期間 8月または2月から1年以内

ウーロンゴン大学(オーストラリア)

嶺南大学(大韓民国)

留学期間 9月から半年ないし1年間
応募条件 韓国語または英語が理解できること

サンディエゴ州立大学(アメリカ カリフォルニア州)

留学期間 8月または1月から半年ないし1年間
応募条件 TOEFL550点(iBTなら80点)/ IELTS 6.5以上

フォートルイス大学(アメリカ コロラド州)

留学期間 8月または1月から半年ないし1年間
応募条件 IELTS 5.5 / TOEFL iBT 61以上

ハノイ教育大学(ベトナム)

ミズーリ州立大学(アメリカ ミズーリ州)

モアヘッド州立大学(アメリカ ケンタッキー州)

アダムス州立大学(アメリカ コロラド州)

ヴィータウス・マグヌス大学(リトアニア) ... etc

留学までの流れ(一般的な例)

- 留学の目的を明確化・具体化する
- 留学の方法や種別を知る
- 国際センターや学部の担当教員から、情報を集める

留学先を決める

語学力の向上(TOEFL、TOEFL ITPの受験など)、資金の準備をする

交換留学

その他・短期プログラム等

学内の選考試験の出願をする

申請書を入し、応募する

大学からの推薦を得る

留学先または大学での選考

合格通知

- 留学先へ必要書類を提出
- 滞在先の確保
- パスポートの取得
- 航空券の手配
- ビザの取得
- 海外留学保険の加入等

出国、留学スタート

先輩からのメッセージ

私は4年次の後期から丸1年間、アメリカコロラド州のFort Lewis Collegeへ留学しました。コロナ禍によって渡航前には海外渡航制限による追加準備・確認作業がありましたが、渡航後は日本ほどコロナに神経質な雰囲気はなく、まずそこで文化の違いを実感しました。この大学は自然に囲まれたのびのびと学習ができる環境にあり、授業に関しては基本的には20名弱程度のクラスでした。先生方との交流が多く、発言の機会も多いので、英語で自ら意見を発信していける力をつけることができます。

現地に実際に留学すると、いわゆる“カルチャーショック”や文化の違いを体験できます。日本を外側から見ることで、日本の素晴らしい点や疑問に思う点などを改めて考えられます。現地の友達と旅行をしたり、ご飯を食べたりして異文化交流しながら英語漬けの生活を送ることは、自分の視野を広げることはもちろん、英語力の確実な向上にも繋がります。これは現地に留学して実際に体験しなければ得られない経験です。個人的には、この1年間は様々な困難の克服や成功を通して人生で一番成長を感じた年だと確信しています。



是非、群馬大学の留学プログラムであなたの視野・可能性を広げてみてはいかがでしょうか？忘れられない貴重な体験があなたを待っているはずです。

教育学部 英語専攻
定形 直紀
SADAKATA NAOKI

平成30年度入学
群馬県立前橋東高等学校 卒

海外からの留学生と交流する

多数の留学生が来ており、チューター(留学生の学修支援)、サークル、イベント等を通じて交流することができます。学内には、留学生と交流・企画できるスペース(グローバルラウンジ、アトリウムラウンジ)もあります。

『グローバルフロンティアリーダー(GFL) 育成コース』を平成27年度から設置し、国際的な視点から活躍する人材の養成を行っています。共同教育学部では1年次に8名程度を選抜し、交換留学派遣の優先や留学費用のサポート等を行っています。

外国人児童生徒の日本語教育基礎プログラム

2020年度から群馬大学共同教育学部が独自に提供する「外国人児童生徒の日本語教育基礎プログラム」が始まりました。多文化化が一層進む群馬県等の学校教育現場で活躍できる日本語教育の基礎知識を持った教員を育成するための選抜プログラムです。

※資格ではありませんが、本プログラム修了者には、大学から修了証が授与されます。

国語

学生定員 21名 [1学年]



国語専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門教育科目	●日本語学講読 ●日本文学概説 ●文章表現 ●書写法	●日本語学講読 ●日本文学講読 ●漢文学概説 ●日本語学演習 ●日本文学演習 ●漢文学演習	●書写演習 ●中等国語科指導法	●卒業研究
		●国語教育演習		



取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

小学校 1 種
中学校 1 種(国語)

それ以外に取得可能

高等学校 1 種(国語)
幼稚園 1・2 種
中学校 2 種(他教科)又は特別支援学校 2 種



「ことば」の学び

人の学びは「ことば」に支えられています。「ことば」は、伝達の道具であるだけでなく、人と人とが協働して新しいアイデアを創り出すための道具なのです。「国語」という教科は、「ことば」の力を高めることと「ことば」による文化的実践について理解を深めることを目標としています。国語専攻では、この目標を達成することのできる実践的な力量を備えた教員の養成を行います。各専門領域において設定されている多様な授業を通して「ことば」について深く学び、「ことば」のすてきな使い手として成長してみませんか。



先輩たちの卒業研究題目

- 人気のある日本人名の特徴
- 『夢酔独言』に見られる自称代名詞の考察
- 小・中学校における俳句の指導
—古典に親しむ態度の育成を目指して—
- 文学的教材としての『竹取物語』の考察
- 語彙に着目した小学校国語科読解指導の研究
- 文学的な文章を読む授業における音読活動による子どもの学び
—文章の理解が深化する協働過程の分析を通して—

専任教員からのメッセージ

毎日使っているのに、
わかっていない
日本語

●国語学
小林 英樹 教授

本来、文字は
打つものではなく、
手で書くものです！

●書写・書道
永由 徳夫 教授

子どもは授業で
どのように「ことば」を
学んでいるのでしょうか

●国語科教育学
濱田 秀行 教授

「ことば」を育て、
「心」を育てる教員に

●国語科教育学
河内 昭浩 准教授

日本語の「正しさ」
とは？歴史的な観点
から揺さぶります

●国語学
小林 正行 准教授



片桐 真人
KATAGIRI MASATO

令和2年度入学
埼玉県立熊谷高等学校 卒

Student's Message

私たち国語専攻では、国文学、国語学、漢文学、書道の分野を学習しています。それぞれの専門の先生が担当してくださるので、その分野に関する興味深い話が聞けたり、国語に関する知識を深めたりすることができます。また、多くの授業が学生同士の話し合いを中心に展開されています。それによって、自分たちで考える力を身に付けることができます。

特に、国語教育に関する授業では、国語に対して様々な見方や考え方をを持った仲間がおり、グループワークを通して視野を広げ、自分の考えを深めることができます。また、どのように ICT を授業で用いるのが効果的かについても考えることができるようになりました。他にも、宇都宮大学と共同で学習することで、他県の地域の特性や、群馬とは違った授業法などを知ることができ、より広い視野で「学び」について考えることができるのもこの大学の魅力だと考えています。

国語専攻の学生は国語に関して熱い思いを持っている人たちが集まっています。皆さんもそんな仲間とともに国語に関する考えを深めてみませんか？様々な考えを持った皆さんと語り合えるのを楽しみにしています。

社会

学生定員 22名 [1 学年]



社会専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門教育科目	●日本史概説 ●外国史概説 ●法学概論 ●倫理学概論 ●人文地理学概論 ●自然地理学概論	●外国史特講 ●地誌学概論 ●経済学概論 ●日本史講読	●倫理学講読 ●外国史講読 ●法学講読 ●地理学野外調査実習	●演習(各研究室)
		●中等社会科指導法A~D		
			●卒業研究	



取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

小学校1種
中学校1種(社会)

それ以外に取得可能

高等学校1種(地理歴史・公民)
幼稚園1・2種
中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種



「社会」を科学的に考察し、 未来の「社会」形成への展望を拓く

社会科は「社会」を学ぶ教科です。では、「社会」とは何でしょうか。人が一人いるだけでは、「社会」は成り立ちません。人々が集まって形成される相互関係が「社会」です。この「社会」を形成するという人々相互の営みや、過去にさかのぼりながらあるいは地域に目を向けながら、多角的に考察すること、そしてそのことを通じて未来の「社会」形成への展望を切り拓いていくことが、社会科の役割です。

社会専攻では、歴史分野、地理分野、公民分野、社会科教育学の各専門領域において、講義・演習・実習が開設されています。専門領域における基礎を幅広く学習するとともに、社会科教師としての資質を向上させていきます。また、いずれかの領域の研究室に所属し、4年次には卒業研究を行い、専門性を高めていきます。



先輩たちの卒業研究題目

- 日本と中国
— 芥川の中国探訪と鲁迅の日本見解から探る —
- 関東平野北部における屋敷林の小気候学的研究
— 群馬県前橋市総社町山王と邑楽郡邑楽町鶏を事例として —
- 地域創生の現状と課題
— 国と地方自治体の事例をもとに —
- 平和教育におけるホロコーストに関する社会科歴史授業の開発

専任教員からのメッセージ

歴史を自分で掘り起こし、考える
チャンスを共有したいと思います

● 日本史
藤 森 健太郎 教授

中国の歴史を学び、日中関係も
じっくり考えてみましょう

● 東洋史
今 井 就 稔 准教授

「歩く・見る・聞く」を基本に、地域と
人々の生活を考察していきます

● 人文地理学
関 戸 明 子 教授

様々な土地を歩いて、見て、自然との
より良い「付き合い方」を探求しましょう

● 自然地理学
青 山 雅 史 教授

法律は、誰もが自分らしく
生きられる社会をつくる道具です

● 法学
斎 藤 周 教授

倫理学を含む哲学は、自分自身の
軸をつくる上でとても大切です

● 倫理学
小 谷 英 生 准教授

子ども・地域・社会を大事に、これからの
社会科教育を追究していきます

● 社会科教育学
宮 崎 沙 織 准教授

「良い」社会科授業実践を、共に追究
していきましょう

● 社会科教育学
粟 谷 好 子 准教授



三 浦 悠 乃

MIURA HARUNO

令和2年度入学
群馬県立高崎女子高等学校 卒

Student's Message

社会科とは、私たちが社会の中でどう生きるのか、そのことを考えるきっかけを与えてくれる教科だと考えています。私たちを取り巻く社会は日々変化しており、いかにその変化を捉え、柔軟に行動するかということが求められています。社会専攻では、歴史・地理・公民を軸とした幅広い分野を学びます。こうした学びを通じて、当たり前になっていた事柄、考えたこともなかった事柄に気付くことができ、それらに向き合う機会を多く得ることができると実感しています。そしてこれらの学びが、社会を知り、私たちの生活が社会とつながっていることを理解するきっかけとなり、社会の変化に対して主体的に考えることができるようになると思います。

また社会専攻では、社会に対して自ら考えるだけではなく、それらをどう子どもたちに伝え、考えさせるのか、ということも学びます。より良い社会科の授業を考えることは、難しいことも多くありますが、学友や先生方との関わり、教育実習などを通して自らの考えを深め、視野を広げることができ、とても面白いです。

皆さんも、変わりゆく社会の理解を深め、より良い社会を形成するために何ができるのか、そして未来を担う子どもたちにどう働きかけていくのか、社会専攻で共に考えてみませんか？

英語

学生定員 **15名** [1 学年]



英語専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門教育科目	●英語文学入門 ●英語学入門 ●言語と世界 ●異文化理解と言語教育 ●言語文化論Ⅰ	●英語文学特殊講義 ●英語文学演習 ●言語文化論Ⅱ ●中等英語科指導法 ●オーラルコミュニケーション演習	●英文法演習 ●音韻論 ●英語学特殊講義 ●英語学特別演習 ●英語科言語活動研究	●英語学特別演習
				●英語科研究セミナー
				●卒業研究



取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

小学校1種
中学校1種(英語)

それ以外に取得可能

高等学校1種(英語)
幼稚園1・2種
中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種



英語を教える力、英語のコミュニケーション力とともに、英語や外国語に関する知識を養う

英語専攻では、英語の教師としての優れた専門性を身につけることと、英語の専門家としての知識や技能を身につけることを目指しています。

英語そのものの運用能力を高めつつ、専門分野の知識を深め、さらに国際化に対応するために、「英語科教育」、「英語コミュニケーション」、「英語学」、「英語文学」、「異文化理解」の5分野に渡るカリキュラムを提供しています。学年に従い、各分野を基礎的なものから高度なものまで、理論的なものから実践的なものまで学ぶことができます。また、ドイツ語とフランス語の教員も在籍し、より広い視野からグローバル化に対応できる教員を育てます。

交換留学制度を利用して、毎年、英語専攻から数名の学生が海外に留学しています。また、多くの学生が短期語学留学に出かけています。卒業生は、教員になる人はもちろん、大学院に進学する人など様々で、みなそれぞれの分野で活躍しています。



先輩たちの卒業研究題目

- A Study on the Relationship between the Spatial Cognition and the Ability of Understanding English Prepositions for Japanese EFL Learners
- Analysis of Vocabulary in the Old and New Textbooks in English at Junior High Schools
- William Faulkner's *Light in August* : Nature of Identity and Community
- Teaching Literacy in English in Elementary School — Focusing on Phonics Instruction —

専任教員からのメッセージ

ことばや文化がどのように学ばれていくのかをともに学びましょう

●英語科教育(小学校英語・異文化理解)
渡部 孝子 教授

イギリス文学作品を中心に様々な文獻に触れることで、英語力と共に多角的な視点を養いましょう

●英語文学
金田 仁秀 准教授

英語が留字どおりに読めないのは、発音が変化したのに綴字を変えなかったせいです。発音は、今も変化し続けているのです

●英語学
柴田 知薫子 准教授

ドイツ語学が専門ですが、初級外国語教育のあり方も追究しています。英語にとらわれず、様々な言語に興味を持ってください

●ドイツ語学
田中 一嘉 准教授

My goal is to help students enhance spoken and written communication skills and develop teaching ability.

●英語コミュニケーション・英語科教育
レイモンド・ワグネル 准教授

フランスの文学、社会思想を中心に研究しています。多角的な視点を身につけましょう

●フランス文学
三原 智子 准教授

"Are eagles that fly swimming?" は置るけど、"Are eagles that swimming fly?" は置えないなぜ? 人間の言語の不思議をともに解き明かしましょう

●英語学(比較統語論・実験言語学)
山田 敏幸 講師

英語の授業を作って実践して、また考えて…。英語の指導法と一緒に学んでいきましょう

●英語教育学
津久井 貴之 講師

My goal is to help students strengthen their English skills and help them become great English teachers.

●TESOL
ワキン・カステヤノ 講師



星野 皓

HOSHINO HIKARU

令和2年度入学
群馬県立桐生高等学校 卒

Student's Message

Hello, everyone! 突然ですが、みなさんは英語が好きですか? 英語には、冠詞、前置詞、完了形など、日本語には馴染みのない表現が多く出てきて「あまり好きではない」と感じている方もいるかと思います。

私も最初はそうでした。しかし、そんな私を変えてくれたのは、中学校の英語の先生でした。その方は、アフリカで学校の先生をなさっていた方でした。「アフリカの子どもたちは毎日を一生懸命に生きている。」その言葉に心打たれ、私も英語を勉強し、世界をこの目で見て、そこで経験したことを将来、子どもたちに伝えたいと考えるようになりました。

英語専攻では、英語コミュニケーション力の育成はもちろん、言語の構造や英語の歴史・発音、英米文学や異文化理解など、さまざまな視点から英語にアプローチしていきます。中学校や高校で学ぶ英語とは異なり、より専門的で深い内容を学習するので、今まで習ってきた英語の「疑問・謎」が解き明かされていきます。

英語を「教える」ことに関しては、模擬授業や教材研究を通して、「どうしたら英語を好きになってもらえるか」について考えます。同じ英語が好きな仲間と英語の授業について考える時間は非常に有意義で、楽しい時間であると思います。

英語は受験のために存在するものではなく、自分と世界をつなぐ架け橋であると私は考えています。ぜひ英語について学び、世界へと繋がる橋を架けてみませんか。We're looking forward to your joining us! Thank you!

数学

学生定員 21名 [1学年]



数学専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門教育科目	●解析学概論・基礎Ⅰ ●代数学概論・基礎Ⅰ・Ⅱ ●幾何学概論・基礎Ⅰ	●解析学基礎Ⅱ ●解析学Ⅰ ●代数学Ⅰ ●幾何学基礎Ⅱ ●環論 ●情報基礎 ●統計学	●関数解析学 ●体論 ●幾何学Ⅰ ●確率論	●数学研究セミナーⅠ・Ⅱ
		●中等数学科指導法 ●算数科指導法		
				●卒業研究



取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

小学校1種
中学校1種(数学)

それ以外に取得可能

高等学校1種(数学)
幼稚園1・2種
中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種



専門の数学を学び、それを教育に活かしていく

数学は人間と共に歩んできた長い歴史を持つ学問です。数千年以上も前から、人は方程式を解き、形の性質を調べてきました。近代科学の発達には数学の知識が必要不可欠でした。

数学専攻では、そのような長い歴史を持つ数学を21世紀の目で見直し、それを次世代を担う子どもたちにどのように伝えていったらよいのかを学びます。

1年次では微分積分学、線形代数といった、基礎となる数学を学ぶと同時に、教師としての心構えを身につけます。2年次、3年次では、現代数学の概念や方法を学び、それを算数・数学教育にどのように活かしていくか、その方法を考えていきます。3年次後半からは、指導教員の下で少人数の学生が、数学の特定の分野を更に深く追究する卒業研究が始まります。卒業後は多くの人が教職に就きますが、数学が基礎的な学問であることを活かし、公務員、企業に就職する人もいます。



先輩たちの卒業研究題目

- 面積と確率の探究
- 体論とその応用
- 固有値問題
- ユークリッド幾何学と双曲幾何学
- 整数論と暗号理論

専任教員からのメッセージ

数学は面白いから勉強するのではなく、勉強しているうちに面白くなるものです

●解析学
照屋 保 教授

「わかった」という感動を大切に、一緒に学びの場をつくりましょう

●数学教育
澤田 麻衣子 准教授

「現代数学」という建築物と、そこからの眺めを共に味わいましょう

●幾何学
山本 亮介 准教授

数学がもたらす喜びを共に感じよう

●代数学
石井 基裕 准教授

子どもの視点に立った「優しい」数学教育を共につくりましょう

●数学教育
小泉 健輔 講師

豊かな古典と洗練された現代理論の彩る数学の世界を探索しよう

●整数論
大下 達也 准教授



飯塚 博宣

IIZUKA HIRONOBU

令和2年度入学
群馬県立太田工業高等学校 卒

Student's Message

私たち数学専攻生は、数学の専門的な知識を深めながら、算数・数学の魅力を伝えられるような教師になることを目指して、日々学んでいます。

1年次では、主に解析学・代数学・幾何学の基礎を学ぶと同時に、教師としての心構えを身につけていきます。2年次から3年次の前半では、より専門的な数学を学び、それを算数・数学の指導に活かしていく方法や小学校各科目の指導法、中学校数学の指導法も学んでいます。そして3年次の夏から秋にかけての教育実習ではそれまでの学びを活かして、初めて子どもたちを前にして教壇に立ちます。改めて算数・数学と向き合うきっかけになり、魅力を伝えることの難しさや楽しさを感じることが出来ます。また、現場に行くことで教師という職業に対する魅力を実感することが出来ます。3年次からは、それぞれが各分野の研究室に所属します。2022年度からは数学教育のゼミも新設され、特定の分野を深く追究していきます。

数学専攻には、数学好きで個性豊かな仲間がたくさんいます。数学や指導法について日々考え、学び合ったり教えあったりしています。また体育行事やマスリンピックなど独自の行事も本気で楽しみます。さらにどんな時でも頼れる心強い先輩方や親身になって声をかけてくださる先生方がいます。そんな中で過ごす毎日がとても楽しく、充実したものになり、様々な場面で成長できると思います。

「もっと数学を学びたい」「算数・数学の魅力を伝えたい」「大学生生活を充実させたい」など、少しでも想いをもっているそのあなた！この切磋琢磨できる数学専攻で私たちと一緒に勉強してみませんか。皆さんと会えるのを楽しみにしています。

理科

学生定員 22名 [1 学年]



理科専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門教育科目	●物理学分野／基礎の物理学、物理学 ●化学分野／基礎の化学、化学	●生物分野／基礎の生物科学、生物科学 ●地学分野／基礎の地球科学、地球科学	●物理学特論B・C、化学特論B・C、生命科学特論B・C、地学特論B	
	●基礎物理学実験 ●基礎化学実験 ●基礎生物学実験 ●基礎地学実験	●理科教育実験C～F ●初等理科指導法 ●中等理科指導法A～D		
				●卒業研究



取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

小学校1種
中学校1種(理科)

それ以外に取得可能

高等学校1種(理科)
幼稚園1・2種
中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種



自然の不思議を解明し、そのおもしろさを伝える

理科専攻には、物理学、化学、生物学、地学、理科教育学の5分野があります。学校現場で授業を行うのに不可欠な科学全般にわたる基礎学力を身につけ、自然現象についての科学的な見方や考え方を児童・生徒に指導できる理科教員の育成を目指しています。

1～2年次の間は、講義、演習、実験、野外実習などの授業を通して、これら全分野の基礎を幅広く勉強します。

3年次からは、上記5分野のいずれかの研究室に所属します。そして、それぞれの専門分野について授業やゼミを通して深く学び、卒業研究に取り組むのに不可欠な素養を定着させます。

4年次には、指導教員と相談して決めたテーマに基づいて卒業研究に本格的に取り組み、自然の成り立ちや理科の指導法などについて研究します。そして、得られた成果を基に、卒業論文を作成します。



先輩たちの卒業研究題目

- 物理：静電気の教材として活用するためのムーアの振り子発電機の作製
- 化学：高濃度酢酸カリウム水溶液中での電気化学測定
- 生物：溶存酸素量および運動量変化に対するメダカの応答を通して中学生が血液の役割を考えるための教材開発
- 地学：グーテンベルグ・リヒター則のb値を用いた地震解析
- 理科教育：観察データを整理することで探究課題を設定させる理科の指導に関する研究

専任教員からのメッセージ

自然の法則を学んで、身近な現象を理解しよう

●量子物理学
寺嶋 容明 准教授

様々な視点から大気現象を観て、理解の仕方の多様性を学びましょう

●気象学
岩崎 博之 教授

見えない分子をデザインして働き者の分子を創る。大きな夢にチャレンジしよう！

●有機化学
日置 英彰 教授

化学の範囲はマクロな世界からミクロ、ナノの領域まで広がっています

●無機・分析化学
岸岡 真也 准教授

理科授業を通して子どもの変容を検証し、教師の授業力を鍛えよう

●理科教育学
益田 裕充 教授

理科の授業方略と子どもの学びを分析・研究し、教師力・授業力を磨こう

●理科教育学
栗原 淳一 教授

静的な植物のダイナミックな営みを共に学びましょう

●植物細胞学
佐野(熊谷) 史 教授

生物のなぜ？を科学的に解き明かしていこう！

●行動生態学
佐藤 綾 准教授



坂本 彩華
SAKAMOTO AYAKA

令和2年度入学
群馬県立高崎女子高等学校 卒

Student's Message

突然ですが、あなたは理科の授業が好きでしたか。理科の授業が嫌いな子どもはこう答えました。
「教科書に結果が載っているし、先生も答えを知っている。それなのに、実験しても面白くないよ」
この子に理科の授業を好きになってもらうには、理科のおもしろさを伝えるには、どのような授業をしたら良いのでしょうか。
理科専攻で教師を目指す良さは、「どのような授業をしたら良いのか」を真剣に考える機会が沢山あるところだと私は思います。理科専攻では、理科教育学として、授業の理論を学びます。ここで学ぶ理科授業は、私が受けてきた授業とは異なっており、「なんで？」と疑問に思い、「知りたい！」と興味を惹くところからスタートします。そして、理論を学んだあとは、仲間たちと真剣に話し合いながら理科授業をつくっていきます。
また、理科専攻で教師を目指す良さは、私たちが「理科の面白さ」に気付けることにもあると思います。理科専攻では物理学、化学、生物学、地学の専門的な知識や技能を学ぶこともできます。講義や観察実験は理科を愛する先生方が教えてくれるので、より一層、理科の深さに気付けるはずです。
理科専攻には真剣に向き合ってくれる仲間達や先生がいます。あなたも私達と一緒に学んでみませんか。

技術

学生定員 **9名** [1学年]



技術専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門教育科目	●工業数理 ●生物育成学 ●生物育成学演習	●製図Ⅰ・Ⅱ ●工業材料 ●創造工作実習	●論理的思考と情報教育 ●デジタル実習 ●エネルギー変換と制御	
	●木材加工学 ●木材加工学演習	●金属加工学 ●金属加工学演習	●機械工学 ●機械工学演習	●電気工学 ●電気工学演習
		●中等技術科指導法A～D	●情報工学	●情報工学演習
			●教育実習	●教職実践演習
			●技術学演習Ⅰ～Ⅳ	●卒業研究



取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

小学校1種
中学校1種(技術)

それ以外に取得可能

高等学校1種(工業)
幼稚園1・2種
中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種



創意工夫を活かした 特色ある技術教育活動

新しい技術教育を求めて、その理論、内容、方法について研究と教育を行っています。特に、中学校の「技術・家庭科」の技術分野を担当する教員の育成を主な目的としています。「子どもの『生きる力』の育成」、「創意工夫を活かした特色ある教育活動」をキーワードに、応用力・実践力を持つ学生の育成に努めています。また、3D 技術も含めたものづくり、コンピュータ・情報教育を重点にしています。



先輩たちの卒業研究題目

- 中等教育における体系的なプログラミング教育
- 特別支援学校におけるものづくり教育
- エネルギー変換の技術における課題解決学習
- 特別支援学校におけるプログラミング教育
- 水力発電のモデル化教材の開発
- アイデンティティの確立と現代的な友人関係について
- 現代の労働問題について

専任教員からのメッセージ

楽しく未来を拓く思考力、
実践力について考え、
深めましょう

● 金属加工
関口 満 教授

情報 = コンピューター + 人知

● 情報
古田 貴久 准教授

これからの技術教育につ
いて一緒に考えていきま
しょう

● 技術科教育・木材加工
小熊 良一 講師

「技術は自分の知識を
最大限に活用すること
が出来る教科です！」

● 電気・機械
片柳 雄大 講師



井草 涼香

IGUSA SUZUKA

令和3年度入学
群馬県立高崎女子高等学校 卒

Student's Message

技術専攻では、「材料と加工の技術」「生物育成の技術」「エネルギー変換の技術」「情報の技術」の4つの領域を中心に、中学校技術・家庭科（技術分野）について学習しています。トウモロコシや夏野菜を育てたり、木材で櫓を作ったり金属でじょうろを作ったりと、座学だけではなく演習も多く、技術専攻に入らなければ出来なかった体験をたくさんしています。

技術専攻に入ることが決まった当初は、専門的な授業について行けるのか不安でしたが、今は技術専攻に入って良かったと思っています。専攻の人数は10人ととても少ないですが、その分先生との距離も近く、手厚い指導とサポートを受けられ、同級生との繋がりもとても深いです。「プログラミングに強くなりたい」「電気工学に強くなりたい」など持っている思いは様々ですが、一緒に頑張ってくれる個性豊かな仲間や親身になって支えてくれる先生がいるから頑張ることができています。

突然ですが、皆さんは継ぎ目の無い長いパイプの作り方を知っていますか？ぜひ技術専攻の授業を受けて答えを考えてみてください。技術専攻の授業を受けると、生活の中に様々な技術が隠れていることに気がつきます。自分で体験したからこそ、「あの加工は難しい」「ここにはあの技術が使われている」など、今までと違った見方で世の中を見ることが出来ます。今までしたことなかった考え方ができるとそれだけで生活が楽しくなります。

技術は男子の世界だというイメージが強いと思いますが、女子学生もたくさんいるため、女子の方も楽しく技術専攻ライフを送ることが出来ると思います。私たちと一緒にまだ経験したことのない技術を学びませんか？皆さんと技術専攻でお会いできることを楽しみにしています。

音楽

学生定員 **13名** [1学年]



音楽専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門教育科目	●ソルフェージュ ●ピアノ演習 ●音楽基礎実践 ●声楽 ●器楽 ●合奏	●声楽演習 ●合唱 ●日本の伝統的な歌唱	●ピアノ学習法 ●ピアノ演習 ●管弦打楽器演習	●室内楽 ●邦楽器演習 ●指揮法 ●和声法 ●作曲技法 ●音楽史 ●和楽器授業実践演習
		●中等音楽科指導法	●中等科音楽科授業演習	
				●卒業研究



取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

小学校1種
中学校1種(音楽)

それ以外に取得可能

高等学校1種(音楽)
幼稚園1・2種
中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種



実践的な音楽の理解

音楽専攻では、「音楽指導法」をはじめ、その他様々な学習を通して、義務教育及び高等学校で扱う音楽領域（幼稚園教育を含む）に携わる教師として、音楽全般にわたる技術向上と専門知識を深め、指導者としての識見と豊かな人間性の育成に努めることを目的としています。

具体的には、ピアノ、声楽、オーケストラの諸楽器、和楽器、ソルフェージュ、和声学、対位法、作曲法、指揮法、音楽史、各科教育法、語学等幅広く学習するほか、定期演奏会、メサイア公演等の自主的な活動を通して音楽経験を積むこともできます。

これらのうち、ピアノや声楽、あるいは器楽・作曲等の実技では、教育現場に役立つ専門的能力の向上を図ります。また、特に基礎的な能力養成を目的として、合唱、合奏や和楽器の実技指導などがなされます。さらに音楽史等の学習を通して、理論面における深い専門的知識の養成が図られるよう設定されています。



先輩たちの卒業研究題目

- 中学校音楽における鑑賞教育の充実を目指す授業デザインの一考察
- 子どもの身近な音楽を用いた創作授業の提案
- ノクターンの創始者ジョン・フィールドが与えたフレデリック・ショパンへの影響
- 効果的な読譜指導の方法～小学校「音楽科」授業への提案～

専任教員からのメッセージ

幅広い知識の習得と様式を理解を

●器楽(ピアノ)
三國 正樹 教授

様々なジャンルの音楽との感動的な触れ合いや出会いを大切に!

●音楽科教育
吉田 秀文 教授

熱い思いを美しいハーモニーと旋律に乗せて!

●作曲
西田 直嗣 教授

和洋の楽器の特色を理解し、引き出しを増やそう! 専門はクラリネットです

●器楽(管弦打楽器・邦楽)
菅生 千穂 准教授

歌を通して音楽の本質を感じよう 専門はドイツ歌曲です

●声楽
山崎 法子 准教授

音楽の楽しさを生徒たちと分かち合える先生を目指して、一緒に頑張りましょう

●音楽科教育
伊東 陽 講師



奥木 崇文

OKUGI TAKAFUMI
令和2年度入学
高崎市立高崎経済大学附属高等学校 卒

Student's Message

音楽専攻には現在、ピアノ・声楽・管弦打楽器・作曲・音楽教育の5分野があり、3年次から各分野の研究室に分かれて、専門的な演習や研究を行っています。ソルフェージュ・和声・作曲法・音楽史など、音楽教員を目指す上で必要となる基礎的な科目を幅広く学習しながら、各研究室で自分の専門性をさらに磨くことができるのが、私にはとても合っていると感じています。

また、音楽専攻は学年の枠を超えた音楽活動をたくさん行っているため、他専攻に比べて縦の繋がりが強いと思います。学生のほとんどが「群大音楽科シンフォニカ」という合唱 & オーケストラ団体に所属しており、年に1度大規模な演奏会を経験します。特に、オーケストラでは交響曲や協奏曲にも取り組んでおり、仲間や、熱心に指導してくださる先生方と共に音楽を作り上げていく体験は、かけがえのない財産になると思います。

私は幼い頃から音楽が好きで、同じ志を持つ仲間たちと切磋琢磨しながら音楽に没頭することができる今の環境にとても満足しています。皆さんも私たちと共に音楽を学びませんか。充実した大学生活があなたを待っていますよ。

美術

学生定員 **12名** [1学年]



美術専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門教育科目	●表現基礎(絵画) ●表現基礎(彫刻) ●表現基礎(デザイン) ●表現基礎(工芸) ●日本美術史概論	●絵画A～C ●彫刻A～D ●デザインA～C ●工芸A・B ●美術史 ●美術理論	●美術実地調査演習 ●美学芸術学概論 ●美術理論	
		●図画工作科指導法 ●中等美術科指導法A～D	●美術教育研究セミナーⅠ・Ⅱ	●卒業研究



取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

小学校1種
中学校1種(美術)

それ以外に取得可能

高等学校1種(美術)
幼稚園1・2種
中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種
※高等学校1種(工芸)宇都宮大学開講の授業履修が必要



美への感性を育み、 子どもの創造活動をサポートする人材の養成

美術を学ぶということは、作品を美しく創り上げる技術を習得することばかりではありません。色とは、形とは、材料とは何かを深く見詰め考えること、美術の歴史や様々な理論を知ること重要であり、これらが組み合わされて、更に豊かな表現活動へと発展するのです。

専攻の授業では、美術に対する専門的な知識・技能を身に付けるための「絵画」「彫刻」「デザイン」「工芸」「美術理論・美術史」といった実習や講義があります。また、美術教育の歴史や理念、子どもの造形活動の特質、図工・美術科の内容や方法について学び、小・中学校における美術教育の専門家として必要な知識や実践的指導力を身につけます。

美術専攻では自己の感性を磨き、次代の子どもたちと美術・芸術の楽しさ、喜びを分かち合いたい人を広く求めています。



先輩たちの卒業研究題目

- 妄想によるイメージを基にした絵画表現の研究(絵画)
- 同一形体の反復による彫刻表現の研究(彫刻)
- 子どもの色彩感覚をひろげるためのデザイン研究(デザイン)
- 美術館におけるマンガ作品を用いた「美術導入的機能」についての考察(美術理論・美術史)
- 美術教育における「なってみる」学びに関する一考察(美術教育)

専任教員からのメッセージ

創ることは自分と向き合うこと。見ることも同じ。それは、きっと世界とも向き合うこと

●絵画
喜多村 徹雄 准教授

身の回りの事象や世界を多面的に見ることが、彫刻制作のはじめの一歩です

●彫刻
林 耕史 教授

感性を磨くには、見る・作る・考えるをバランスよく

●デザイン
齋江 貴志 教授

地域や社会との関わりの中にも美術の可能性を見出しながら世界の見方を広げていきましょう

●美術理論・美術史
市川 寛也 准教授

美術教育を通して、かけがえのない一人ひとりの子どもと向き合える人に

●美術教育学
郡司 明子 教授



藤崎 欣也

FUJISAKI KINYA

令和2年度入学
群馬県立伊勢崎清原高等学校 卒

Student's Message

美術専攻では、美術を教える教員になるため、美術と美術教育について学んでいます。そして「美術とは何か」を探究しています。

1、2年生では、絵画、彫刻、デザイン、工芸、美術理論・美術史、美術教育など幅広い分野について実践的に学ぶことができます。これらの学びを土台に、3年生からは、自分がより探究したい分野の研究室に分かれて、専門的に研究することができます。私は絵画研究室に所属し、日々制作に励んでいます。このように、美術専攻では教職課程と並行して、美術についても深く学ぶことができます。

私は、幼い頃から絵を描いていました。中学、高校でも美術部に入り制作をしていくなかで、「美術の素晴らしさをもっと多くの人に伝えたい」と思い、群馬大学の共同教育学部を目指すことにしました。美術部の顧問の先生に指導をお願いし、個人でも入試直前までデッサンを続け、前期入試で合格することができました。

ここで学ぶことはどれも新鮮で刺激的です。実技が多いので課題が大変なときもありますが、やりがいがあります。美術が好きの方、美術を通して子どもと関わりたい方、一緒に美術専攻で、学びましょう！

家政

学生定員 12名 [1学年]



家政専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門教育科目	●食生活論 ●調理実習 I ●被服構成実習 I	●家庭経営論 ●生活経済論 ●生活環境論 ●衣生活論	●衣生活環境実験 ●被服素材論 ●栄養学 ●食生活環境実験	●住生活論 ●住環境論 ●住生活環境実習 ●住居製図実習
		●中等家庭科指導法 A ●中等家庭科指導法 C	●中等家庭科指導法 B	●保育学 ●看護学 ●児童福祉論 ●家庭電気機械及び情報処理
			●卒業研究	



取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

小学校 1 種
中学校 1 種(家庭)

それ以外に取得可能

高等学校 1 種(家庭)
幼稚園 1・2 種
中学校 2 種(他教科)又は特別支援学校 2 種



生活を科学的に分析し、創造的に生きる

私たちは世代や文化を越えて人とつながり暮らし、衣食住、災害への対応など、生活するなかで様々な課題と向き合わなくてはなりません。

家政専攻では、日本及び世界で起こっている生活にかかわる諸問題をしっかりと見つめ、健康で真に豊かな生活をするためにどうしたらよいかを「食べる」「着る」「住む」「生活を経営する」「育ち・育てる」「環境を考える」という側面から解き明かしていきます。

誤った常識や誇大情報に惑わされない客観的な分析力、固定的な性別役割にとらわれず男女共同参画社会を創り上げていく意識、高齢社会におけるクオリティー・オブ・ライフの追求、分子レベルから地球環境までを含む広い視野を講義や演習・実験・実習を通して習得します。家政専攻で学ぶ内容は、卒業後の進路に役立つだけでなく、自らが主体的な生活を創造し、人として望ましい“生き方”をする上でも役立ちます。



先輩たちの卒業研究題目

- 子どものセルフエスティームの発達とその影響要因
- 家庭科における人間関係に関するカリキュラムの開発
- 郷土トランプを使った防災ワークショップの試み
- マンガを活用した防災教育の教材開発
- 群馬県の食材を活かした食育教材の開発と検討
ー郷土料理と食物アレルギー対応の視点からー
- 中学校家庭科の自学学習課題の開発
- 暮らしのゆとりと持続可能な食生活との関連

専任教員からのメッセージ

家政学とその教育は、自分と家族、そして地球を救います

●家庭科教育学・保育学
上里 京子 教授

私たちが生活している空間について学びましょう

●住居学
田中 麻里 教授

家庭科の授業と教材開発について学びましょう

●家庭科教育学
佐藤 佐織 講師

望ましい食生活について一緒に考えましょう

●食物学
町田 大輔 准教授



木村 優香

KIMURA YUKA

令和3年度入学
群馬県立桐生女子高等学校 卒

Student's Message

「家政」と聞いて、みなさんはどんなことを思い浮かべますか？高校生までの家庭科のイメージから、料理や裁縫、衣食住などを思い浮かべる方が多いかもしれません。

家政専攻では、食物学、被服学、住居学、生活経営学、家族関係学、保育学、消費者教育、環境科学など、生活に密着した幅広い学問を学ぶことができます。これらの学びを、教員になって子どもたちに伝えていくことは、子どもたちの生活の土台を形作っていくことにもつながるため、とても重要で、魅力的な専攻であると考えています。

家政専攻は、「生活を科学的に分析し、創造的に生きる」ことを目指しています。何気ない日常生活を多角的な視点を持って考えることができるようになり、QOL(クオリティーオブライフ)が向上していることを実感しています。

家庭科の教員になりたい！家政分野を深く学びたい！という強い意志を持つ仲間が集まる家政専攻で、みんなで切磋琢磨して、自分の夢を本気で現実にしませんか？講義外でも熱心にご指導してくださる先生方のエールもとても心強いです。

ここまで興味を持って読んでくださった方、群馬大学共同教育学部家政専攻と一緒に学びませんか？お会いできることを楽しみにしています。受験勉強以外の生活も後悔のないよう全力で楽しみながら、頑張ってください！

保健体育

学生定員 17名 [1 学年]



保健体育専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門教育科目	●陸上競技 ●ダンス ●器械運動 ●運動学 ●運動方法論 ●解剖生理学 ●野外実習 A	●球技 A ●武道 A ●学校保健 I ●衛生学及び公衆衛生学 ●体育・スポーツ心理学 ●球技 G	●水泳 ●体育原理 ●体づくり運動	●体育・スポーツ心理学演習 ●スポーツ哲学 ●健康教育 ●球技 C ●球技 E ●学校保健 II
		●初等体育科指導法 ●中等保健体育科指導法 A～D	●卒業研究	



取得可能な免許状

卒業時に取得 [卒業要件]

小学校 1 種
中学校 1 種 (保健体育)

それ以外に取得可能

高等学校 1 種 (保健体育)
幼稚園 1・2 種
中学校 2 種 (他教科) 又は特別支援学校 2 種



たくましく人生を生きる、 その指導者を育てる

文明の進歩は人々の健康に恩恵を与える一方で、人々の健康に対して悪影響も及ぼしています。このような現代社会にあっては、たくましく人生を生きるために、自己や他者の身体的・精神的・社会的状況を正しく把握し、より充実したライフスタイルや生活環境を作り出せる能力が必要です。

保健体育専攻では、このようにたくましく生きる人とその指導者を育てるために、これらに関わる様々なことを知識として学習するだけでなく、自分の身体を動かすことを通して経験しながら教師としての研鑽を積んでいます。



先輩たちの卒業研究題目

- 運動部活動における補欠制度
ー哲学的分析をもとにした批判的検討ー
- 小学校低学年のボール投げ単元における3対2ゲームの学習可能性の検討ーゲーム中の状況判断と教師のフィードバックに着目してー
- 嫌悪音環境下での運動経験はその後の運動をストレスサーへと変換しうるのか
- 発達性協調運動障害児への支援に関する一考察

専任教員からのメッセージ

健康や環境について学習することの楽しさを！

●学校保健学・運動生化学・体操競技
新井 淑弘 教授

身体表現の魅力、心とからだで感じてみませんか！

●体育科教育学・ダンス
木山 慶子 教授

体育・スポーツの可能性を考え直してみませんか？！

●体育哲学・水泳
田井 健太郎 准教授

グローバルな視点で、心・身体・運動を学びませんか！

●運動方法学・野球
小山 啓太 准教授

運動を通じて健康な身体と豊かな人間性を育もう！

●運動学・陸上
中雄 勇人 准教授

体育授業の魅力を追求しよう！

●体育科教育学・バスケットボール
鬼澤 陽子 准教授

なぜ運動が心身に良いのか考えよう！

●運動生理学・柔道
島 孟留 講師



吉本 圭希
YOSHIMOTO TAMAKI

令和2年度入学
高崎健康福祉大学高崎高等学校 卒

Student's Message

『身体を動かすことの楽しさや努力することの大切さを伝えられる教師になりたい。』

そんな思いで、私は保健体育専攻の門をたたきました。身体を動かして学ぶことのできる球技や水泳などの実習授業や、解剖生理学、体育原理、保健体育科指導法といった保健体育について専門的に学ぶことのできる授業もあり、私はこの保健体育専攻に入学して、更に運動が好きになり、保健体育に関する理論や方法に興味をもつことができました！

受験生の皆さんは、保健体育を専攻する人はすべてのスポーツができなければいけないのか不安に思うかもしれませんが、ですが、保健体育専攻には様々なスポーツに取り組んできた仲間も、優しく熱心に教え鍛えてくださる教授陣もいます！その中で、互いに切磋琢磨しながら、日々、仲間と様々なスポーツにチャレンジするとともに、多くの学生が部活動等でスポーツの専門性を高める為に積極的に活動しています。

また、指導法等の授業を通して、自らがスポーツを行うだけでなく、教師となった際の指導場面において自らの経験を活かす方法について学んでいます。

活発で明るく、学年の垣根を超えた仲の良さも保健体育専攻の魅力のひとつです。私の大好きな保健体育専攻で、充実した大学生活を送ってみませんか？身体を動かすことが大好きで一生懸命な方、一緒に頑張りましょう！！

教育

学生定員 **5名** [1学年]



教育専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門教育科目	●学校教育原論 ●教育研究原論	●教育社会学特講 ●教育・倫理・哲学 ●日本教育史概説 ●初等指導技術演習	●教育経営学演習 ●教育思想史演習 ●教育社会学演習 ●教育内容・方法学演習	●卒業研究



取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

小学校1種 中学校2種(1教科)

小学校教諭と中学校教諭の免許状を取得することが卒業要件となります。中学校教諭の免許状を取得する際、希望者が多い教科については成績等に基づいて調整を行い、他教科の免許状の取得となる場合がありますので、ご注意ください。

それ以外に取得可能

中学校1種(中学校2種と同じ教科)
特別支援学校2種
幼稚園1・2種
高等学校1種(中学校2種と同じ教科)



教育とは何かについて理解を深め、指導力を身につける

現在、学校教育は、社会からの厳しいまなざしにさらされています。たとえば、学校でのいじめや不登校はおよそ30年間注目を集め続けていますが、未だ問題の解決にはいたっていません。また、道德教育の特別教科化や、教員の多忙化解消など、学校を取り巻く状況も大きく変化しています。みなさんが教師になった時、こうした問題に対して、どのように対応すればいいでしょうか。

教育専攻では、こうした教育現場に生まれる様々な問題について、インタビューやアンケート等によって調査したり、すぐれた実践や失敗例から学んだり、思想や歴史を振り返ったり、制度や法に照らしたり、いろいろな角度から考えます。

こうして教育学の豊富な知識を身につけたスペシャリストとして、学校での教育活動や校内研修などにおいてその知識を活かし、未来のリーダーとなる教員を養成します。



先輩たちの卒業研究題目

- 「ハイスティクス」テストに関する研究
一日米比較から見るテスト結果「活用」事例一
- 日本の宗教教育の検討と展望
- 教員の多忙化解消対策の現状—外部人材に着目して—
- 放課後児童クラブと放課後子供教室の一体化の現状
—神奈川県川崎市と大阪府茨木市の事例を中心として—
- 放課後児童支援員の役割と家庭との関係

専任教員からのメッセージ

教育のしくみについての理解を深め教師になるための力を伸ばしましょう

●教育行政・学校運営
野村 晃男 教授

何のために、何を、どう学ぶのかあらためて考えてみよう

●教育内容・方法学
山崎 雄介 教授

多面的、複合的に教育を捉えることを学びましょう

●教育哲学
三澤 紘一郎 准教授

現実をしっかりと捉えたうえで、これからの教育を考えてみよう

●教育社会学
新藤 慶 准教授

教育／学校のしくみやルールについて一緒に考えていきましょう

●教育行政学・教育経営学
高橋 望 准教授

どのようにすれば子どもの学びが深まるか考えてみましょう

●教授・学習心理学
鈴木 豪 准教授



原口 勝幹
HARAGUCHI KATSUKI

令和2年度入学
埼玉県立熊谷高等学校 卒

Student's Message

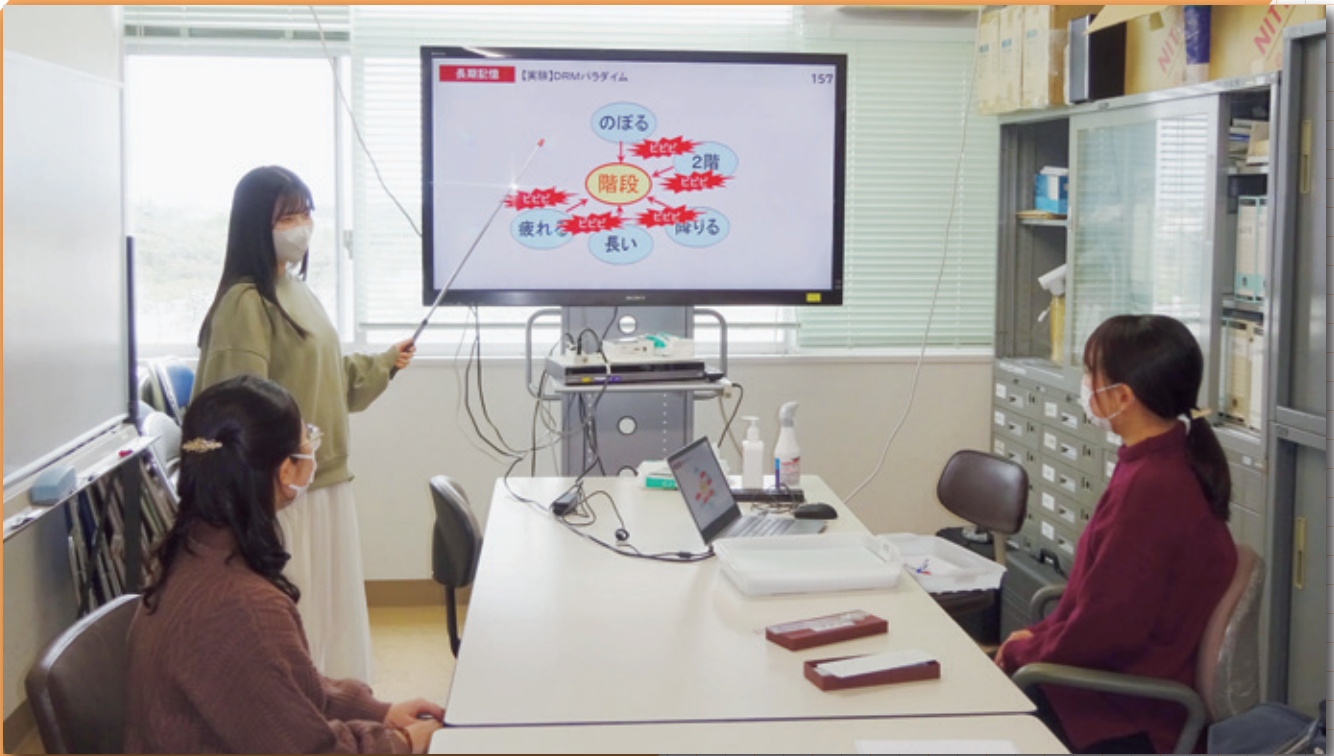
私たちが学ぶ「教育学」は、教育に関する現在までの事例や事象などを分析・検証し、教育の在り方について考えていく学問です。社会の変化に伴って、教育の営みも変化が求められています。皆さんも「教育とは何か」「学校は何のためにあるのか」「教育の課題は何か」「教科の意義は何か」など教育に対して疑問を持ったことはありませんか？教育専攻では教育内容・方法学、教育哲学、教育社会学、教育行政学・教育経営学、教授・学習心理学といった視点を駆使し、現代における教育の課題やこれからの教育の在り方について考えています。

教育専攻は特定の教科を持たない専攻ですが、1教科の中学校免許を取得することができます。教育専攻で身に付けたことを、各教科の学びに活かすことができるのも教育専攻の魅力の一つです。また、教育専攻は他専攻に比べ小規模で学年を超えたつながりも深く、先生方との距離も近いので、アットホームな雰囲気です。

教育専攻での学びは自分自身を磨き、高めることができます。皆さんも私たちとともに教育専攻で学んでみませんか？

教育心理

学生定員 **5名** [1学年]



教育心理専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門教育科目	●学校教育原論 ●心理教育統計学の基礎	●心理教育統計学 ●教育心理学実験Ⅰ ●教育心理学実験Ⅱ	●心理教育的指導論 ●教育心理学研究セミナーⅠ ●教育心理学研究セミナーⅡ	●カウンセリング実習 ●卒業研究
		●学習心理学 ●幼児理解の心理学		
		●保育内容の指導法(言葉)		
		●保育内容の指導法(人間関係)		



取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

小学校1種 中学校2種(1教科)

小学校教諭と中学校教諭の免許状を取得することが卒業要件となります。中学校教諭の免許状を取得する際、希望者が多い教科については成績等に基づいて調整を行い、他教科の免許状の取得となる場合がありますので、ご注意ください。

それ以外に取得可能

中学校1種(中学校2種と同じ教科)
特別支援学校2種
幼稚園1・2種
高等学校1種(中学校2種と同じ教科)



心理学を深く学んで、それを活かして 児童生徒の成長を支援できる人材の育成

教育心理専攻では、学習・発達・社会・パーソナリティなど、心理学の主要な分野の学習を通じて、人間の心理に対する科学的理解と深い洞察を得ることができるよう、カリキュラムを構成しています。こうした理解や洞察は、私たちが児童生徒の成長を支援し、豊かな教育を実現するために欠かせないものです。

1年次には教養教育科目に加えて統計法の基礎と学校教育原論を学び、2年次からは実験・観察・調査・検査など、心理学の研究方法を身につけます。また心理学の個別分野の講義と演習に参加し、各自の興味関心をもとに知識を深め、4年次の卒業研究へとつなげていきます。教育心理専攻の授業はいずれも少人数で実施され、入学から卒業まで終始、懇切丁寧な指導が行われています。

多くの卒業生が、小中学校や幼稚園、特別支援学校の教員として活躍しています。教職大学院に進学し、教師としてのパワーアップを図る人もいます。また児童相談所などの心理職に就職したり、心理学の学習を通して身につけた思考力・企画力を企業で発揮している人もいます。

心理学を深く学んで、それを活かして児童生徒の成長を支援したいという意欲ある方々を歓迎します。



先輩たちの卒業研究題目

- 小学校音楽科を踏まえたリズム課題の構成法的研究
ー教員養成大学の大学生への指導を通してー
- 親の養育態度と自己卑下自己呈示の関係性に関する一研究
- 物語生成課題における共同符号化が記憶を促進する条件の検討
ーオンライン場面での検討ー
- 成人期初期の日常におけるコントロール感が自尊感情にもたらす影響
ー質問紙及び半構造化面接からの検討ー

専任教員からのメッセージ

記憶や学習、思考の仕組みを学び、教育への活かし方を考えます

● 学習心理学
佐藤 浩一 教授

リーダーシップやソーシャルサポートなど人と人との繋がりや関係づくりの科学を学びます

● 社会心理学
音山 若穂 教授

子どもから大人まで、人との関わりの中の心の変化について考えます

● 発達心理学
大島 みずき 准教授

高校までの勉強を大切に、それまでの学びをもとにいかにかえるのかということを考えるのが教育心理学です

● 教育心理学
山口 陽弘 教授

学校づくりや学級経営、子どもの理解と支援などをテーマに、教育の実践面を具体的に学びます

● 児童生徒支援
坂西 秀昭 教授

授業は楽しい！「授業」の作り方について学び、教師になるための力をつけよう

● 学習指導
川野 文行 教授



宮坂 理智

MIYASAKA RISATO

令和3年度入学

東京都立竹早高等学校 卒

Student's Message

皆さんは、教育心理専攻と聞いて、どのようなものを想像するでしょうか？

あまり聞きなじみがなく、どのようなことを学んでいるか想像できないという方もいるでしょう。心理学と言っても様々なものがありますが、私たちは発達心理学、学習心理学、教育心理学という分野を中心に学んでいます。例えば、「〇歳には、こんな特徴がある」や、「このような行動には、このような意味がある可能性がある」といったように、子どもの成長や発達について学んでいます。そして、こうして得た知識を生かして、子どもへのより良い指導法や接し方を考えていきます。

教育学部の中の心理専攻であるため、教員志望の人にとっては、教員に必要な知識を得るとともに、現場で生かせる実用的な知識をたくさん得ることができます。また、多方面に関わる学問であるため、心理職や企業への就職を志望する人にとってもためになる知識や技能を身に付けることができます。

教育心理専攻は他の専攻に比べて少人数の専攻であるため、先生方との距離も近く、アットホームな雰囲気の中で丁寧な指導を受けることができます。また、同じ専攻の仲間同士で支えあい、協力し合いながら、深い学びを得ることができます。

中学校や高校では、学ぶ機会のなかった心理学に、大学で触れてみるのはいかがでしょうか。皆さんとお会いできるのを心待ちにしています。

特別支援教育

学生定員 16名 [1学年]



特別支援教育専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門教育科目	障害全般	●特別支援教育総論	●聴覚障害指導法特論	
	知的障害	●知的障害児の心理・生理・病理	●視覚障害児の心理・生理・病理	
	肢体不自由	●肢体不自由児の心理・生理・病理	●聴覚障害児の心理・生理・病理	●盲ろう教育概論
	病弱	●知的障害児教育課程・指導法	●聴覚障害児教育課程・指導法	
	聴覚障害	●発達障害教育概論	●病弱児教育課程・指導法	●聴覚障害児指導法特論
	視覚障害	●知的障害教育特論	●知的障害児の心理特論	
その他の障害		●聴覚障害児の心理特論	●聴覚障害児教育課程・指導法	
	日本財団事業関連科目	●言語としての日本手話 I・II	●日本手話と日本語の違いを学ぶ III	



取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

特1・小2 コース	特別支援学校 1 種 小学校 2 種	特1・中2 コース	特別支援学校 1 種 中学校 2 種 (1 教科)
--------------	-----------------------	--------------	------------------------------

特別支援学校教諭と、小学校教諭または中学校教諭の免許状を取得することが卒業要件となります。特1・中2コースで中学校教諭の免許状を取得する際、希望者が多い教科については成績等に基づいて調整を行い、他教科の免許状の取得となる場合がありますので、ご注意ください。

それ以外に取得可能

特1・小2 コース	小学校 1 種 中学校 2 種 (1 教科) 幼稚園 1・2 種	特1・中2 コース	小学校 2 種 中学校 1 種 (中学校 2 種と同じ教科) 高等学校 1 種 (中学校 2 種と同じ教科)、幼稚園 1・2 種
--------------	--	--------------	--



【特別なニーズ教育】子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせたきめ細やかな支援

どの子どもも、様々な教育的なニーズをもっています。必要なのは、子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせたきめ細やかな指導と支援ができるような、知識・技能、そしてこころです。

特別支援教育の専門では、様々な子どもたちへ支援を行うために、医学や心理学そして教育学についての深い理解が求められます。学際的な分野で様々なことを学び、同時に、障害のある子どもに接して、実践的な学びの態度を育んでください。

特別支援学校教諭免許状は5領域ありますが、本学では視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱の5領域すべての免許を取得することができます。

また、日本財団事業による日本手話の関連科目を履修することにより、群馬県登録手話通訳者(資格試験の合格が必要)、群馬盲ろう者向け通訳・介助員となることができます。



先輩たちの卒業研究題目

- 肢体不自由特別支援学校における障害者スポーツの啓発の在り方について
- 知的障害特別支援学校の小学部低学年段階における体育授業の実践的検討ー投げる動作への活動設定の検討ー
- 知的障害を伴う自閉スペクトラム症児との共同活動を介したコミュニケーションの成立と促進に関する実践研究
- 外国人児童の円滑なコミュニケーションのための日本語表現に関する研究ー外国人児童にかかわる先生方へのインタビューを通して考察するー

専任教員からのメッセージ

障害児の身体・病気について学び、障害のある子どもへの理解を深めます

●障害児生理・病理学
吉野 浩之 教授

聴覚障害児の教育や、障害者を取りまく社会のありようについて学びます

●障害児教育学
金澤 貴之 教授

重い障害を有する子どもへの働きかけの在り方とその省察方法について学びます

●重複障害教育学
中村 保和 准教授

障害のある子どもたちの心理・行動特性を適切に理解し、その特性に応じた支援方法を学びます

●障害児心理学
霜田 浩信 教授

障害児の教育の目的、教育課程、教育制度について知り、障害児教育の本質について考えます

●障害児教育学
木村 素子 准教授

肢体不自由のある子どもの発達特性と指導上の配慮、工夫について学びます

●肢体不自由教育学
阿尾 有朋 准教授



織田 尚李

ODA NAORI

令和2年度入学
群馬県立前橋女子高等学校 卒

Student's Message

特別支援教育専攻では、特別な支援を要する子どもたちへの知識や関わり方について学ぶことができます。私は、障がいのある子どもだけでなく、外国籍や不登校の児童生徒にも感心を寄せて学んでいます。そんな子どもたち一人ひとりのニーズに応じた支援方法を身につけることができるのが、特別支援教育専攻の最大の魅力です。

コロナ禍で中々実践的な学びを得ることが難しいと思われがちですが、群馬大学は特別支援系のサークルが非常に充実しています。私自身も知的障害のある方とサッカーを通して関わるサークルに所属しています。

障がいのある人との関わりの中で、講義で学んだことを活かしたり、知識と実践を擦り合わせながら活動に参加したりと、自身の成長を実感する毎日です。

障がい者雇用も進み、教育界だけでなく社会全体がインクルーシブに向けて動き出しています。この分野の知識や対応力は必ずどこかで役に立つものです。

スタートラインはみんな同じで、ゼロからこの分野について仲間と学べることも素敵なおところだと思います。ぜひ私たちと一緒に特別支援教育を学んでみませんか？

教育実践センター



教育実践力を身に付けた教員の育成と 学び続ける教師の支援を目指して

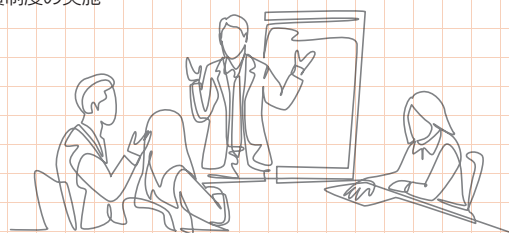
本センターは、3つの部門と学部・附属学校連携推進室で、実践的教育研究を進めています。

3部門の教育実践開発部門、教職キャリア部門、教育臨床心理部門では、教育実習の改善研究や授業方法・教育内容の開発研究、学部在学中から教職に就いたあとまで継続的にキャリアを支援する取組やケア・ネットワークづくりなどを中心に行っています。

また、学部・附属学校連携推進室では、学部・附属学校共同研究推進委員会、教員養成FD活動推進委員会、子どもサポート活動推進委員会を設置しています。学部・附属学校共同研究推進委員会では共同研究の推進や教育機関との連携に関する活動、教員養成FD活動推進委員会では教員養成に携わる本学教員の教育支援についての企画・開発や研修に関する活動、子どもサポート活動推進委員会では附属学校園で課題を抱えている子どもの総合研究やその研修及び支援に関する活動などを中心に行っています。

教育実践センターは、こんなことをしています

- 教員養成に携わる本学教員に対する教育支援
- 学部・附属学校の共同研究や県内教育機関との連携事業
- 教育の諸課題に関する公開シンポジウムの開催（年1回）
- 現職教員のための「教員研修リレー講座」（年8回）
- 「初任者教員事前研修」（通称：はばたきプロジェクト）
- 『群馬大学教育実践研究』刊行（年1回）
- 『群馬大学教育実践年報』刊行（年1回）
- 学部生及び大学院生を対象とする教育相談
- 教育実習に関する相談
- 附属学校園の児童生徒及び教員に対する教育支援
- 教育研修員・研究協力員制度の実施
- 教師用指導書の貸出
- ICT機器の活用への支援



各部門・委員会の紹介

教育実践開発部門、教職キャリア部門、 教育臨床心理部門

この3部門では、大学と学校現場との協働的・実践的な研究を通して、今日の学校教育課題の解決に資する実践的指針を提示するための活動を中心に行っています。また学部や教職大学院での授業も担当しています。教育実習については、1年生から4年生まで、総合的にサポートしています。

学部・附属学校共同研究推進委員会

学部・附属学校共同研究推進委員会は、県内の教育機関を結ぶコーディネーター役として、学部教員が所有する専門的知識と附属教員が所有する経験知を活用する方法を研究し、その成果を公開しています。

教員養成FD活動推進委員会

教員養成FD活動推進委員会では、どのように学生の教育にあたるべきか、また学校現場が抱える課題をどう解決するか等について、各教員の専門分野を背景に、附属学校園を主なフィールドとして考える機会を提供しています。

子どもサポート活動推進委員会

子どもサポート活動推進委員会は、様々な課題を抱える附属学校園の子どもたちを、教育、発達、心理、医療の面から総合的に捉え、大学の持つ専門性と学校教育現場の実践を交流させ、教育力向上を進めています。

専任教員からのメッセージ

答えは現場にあるものです。
学校現場から大いに学びましょう

● 生徒指導・教育実践学
吉田 浩之 教授

授業を「受ける」立場から「する」立場へ。
各実習を通して、教師への一歩を応援します

● 教育実践学・生活科教育
安藤 哲也 教授

「個を大切に、集団を育てられる教師」
を目指して、共に学びましょう

● 特別支援教育・数学教育
内田 誠 准教授

愛情と情熱に満ちあふれた活力ある先生になることを期待しています。頑張ってください

● 教育実践学・理科教育
上原 永次 教授

教科横断的な視点を取り入れた活動を
支援します

● ICT・STEM教育
紺谷 正樹 講師

大学生活で学んだことを教育現場で
実践できるように支援します

● 教育実践学・英語教育
阿部 充寿 准教授

日本財団 助成事業

手話サポーター養成
プロジェクト室

教員に必要な手話のスキルを習得し、 手話通訳等の資格取得へ

日本手話は、日本語とは異なる独自の言語構造を持つ自然言語です。手話サポーター養成プロジェクト室では、日本手話を第二言語として基礎から学び、手話通訳資格取得に必要な課程を受講し、さらに特別支援学校教員に求められる手話を用いた教育実践力を習得するための授業を開講しています。また、盲ろう者向け通訳・介助員となるための授業も設けています。

手話サポーター養成プロジェクト室による講義

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
教養教育科目	●言語としての日本手話Ⅰ、Ⅱ (第二言語としての) 日本手話習得			
専門教育科目		●日本手話と日本語の 違いを学ぶⅠ、Ⅱ (厚労省手話通訳者 養成課程「基本」、 「応用」相当)	●日本手話と日本語の 違いを学ぶⅢ (厚労省手話通訳者 養成課程「実践」相当) →「手話通訳者全国統一試験」 の受験資格付与	●SDGs総合演習:日本手話を活用 した聴覚障害児支援の実践 (手話を用いた 教育実践力の習得) ●聴覚障害教育演習D、E (厚労省盲ろう者向け通訳・ 介助員養成課程相当)

スタッフからのメッセージ

日本手話をやってみたいけど難しそう…と思っているみなさん。授業では、ろう者の先生と直接手話でコミュニケーションしながら、そして手話通訳士の資格を持つ聴者の先生から手話通訳の技術を教わりながら、自然に手話を身に付けていくことができるので安心してください。

手話サポーター養成プロジェクト室には、授業づくりを手伝ってくれる学生たちとスタッフの手話での会話があふれています。



中野 聡子 准教授



下島 恭子 助教



二神 麗子 客員講師



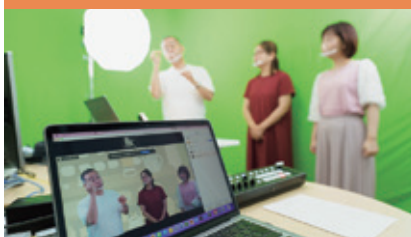
前田 晃秀 客員准教授

他にも、こんなことをやっています

公開講座「手話で学ぶ初めての将棋」
(対面)



公開講座「手話とろう文化」
(オンライン)



特別支援学校高等部(聴覚障害)向け
オンライン出張講義



A stylized pink flower with five petals and a dark center, located in the top left corner of the page.

- 

7号館

-
- A photograph showing the exterior of a building, likely a school or community center. The image features a series of large glass windows and a wooden door. A black sign with white text is mounted on the wall near the door. The building has a light-colored facade and a dark roofline. The photo is tilted slightly to the right.

9号館

- 音楽専攻



AF

共同教育学部



游步道



6号館

- 正面玄関



5号館

-
- A photograph of a modern school building with a courtyard. The building has a mix of brick and light-colored panels. A large, modern staircase is visible on the right side of the building. The sky is clear and blue.

4号館

- ## ●技術專攻



6号館

- 共同教育学部事務局
- 講義室

CAMPUS LIFE

大学生ってどんな感じ？共同教育学部ってどんなところ？ここではリアルな情報がたくさん！

現役群馬大学生に聞いた！ 大学と高校の大きな違いは？

学びたいものを学べる

自由時間が
多い

自己責任

交友関係が広がる

行動範囲が広がる

授業について

大学では、必ず受ける必修科目と各個人で選べる選択科目があるよ。
専攻横断クラスで行う授業があるので、他専攻にも友達ができるチャンス！
必ずしも全てのコマに授業があるわけではないので、空きコマは自由に時間を使える！

宇都宮大学と共同で行う授業もあるよ

	月	火	水	木	金
1	特別支援 教育原論	言語 としての 日本手話	データ・ サイエンス		学びの リテラシー
2				手話と ろう文化	
3	英語	日本国憲法	言語と としての 日本手話 実践Ⅰ		
4	健康教育	言語と教育	韓国語 基礎実践Ⅰ		
5	知的障害児 の心理・生理 ・病理	韓国語 基礎Ⅰ			特別支援 教育総論

1年前期・特別支援専攻

2年前期・美術専攻

1コマ90分、実習は1.5コマ

	月	火	水	木	金
1	小学校 音楽A	図画工作	小学校 体育		小学校 理科
2			発達と 教育の 心理学	カリキュラム 開発と マネジメント	小学校 家庭
3	英語	生活		絵画 A	算数
4	彫刻 A	デザイン A			
5				美術史	

※授業時間は一例です。学年・専攻・個人の選択によって異なります。

部活・サークル紹介

群大には部活、サークルがたくさんあるよ！その中から少しだけ紹介！
新しいことに挑戦したり、交友関係を広げるチャンス！

たんぽぽ

自閉症などの障害を持つ子供の就学支援を行うサークルです。保護者の方と相談して子供の活動内容を決めます。支援具を作成したり、イベントを行ったり、1年を通して子供と関われる貴重な経験ができます！

授業だけでは学ぶことができない機会になるので、人間関係の大切さを学び、教員になるために必要な知識を身につけることができます！

Fore-Bridge Orchestra

ジャズやポップスを演奏するビックバンド形式で活動を行うサークルです。週2回の活動で、荒牧祭やコンサートに向けて練習します！楽器未経験者もいるため、大学から始めるのも良し！医学部との合同サークルなので、活動の幅や交友関係を広げたい人にオススメです。

トランペット奏者募集中だとか…！楽しくジャズを極めて、音楽に触れてみませんか。

馬術部

馬術部は、乗馬や馬の世話など、大学生活ではなかなか味わうことの出来ない貴重な経験が出来ます。週2、3回当番制で毎日馬の世話をしています。大会へ出場する機会もあります！

動物が好きな人や体を動かしたい人、新しいことにチャレンジしたい人におすすめの部活です。

文化部
荒牧ジャズ研究会
囲碁・将棋部
Voice Cream（アカペラ）
かるた部
写真部
フォーク・ロック愛好会
漫画研究部 …などなど

運動部

合気道部
弓道部
サッカー部
水泳部
ソフトテニス部
B-STYLE（ダンス）
フットサル部 …などなど

おすすめスポット

キャンパス内の
おすすめスポットを紹介！
空きコマなどの時間に
活用しているよ！

学習スペースがあるので
課題をしたい時にもおすすめ

図書館

教科書や文具、
お菓子など売っているよ！
困ったらここへ！

生協

共同教育学部の年間予定を紹介！イベントでは、サークルや専攻の仲間と熱くなることが間違いなし！
実習では授業で学んだことを実践できる貴重な機会！大学生ならではの思い出をたくさん作ろう！



大学生の持ち物

メモしたり、写真を撮ったり、タブレットは持ち歩きに便利！

大学生はスケジュール管理が大切！手帳は手書き派？アプリ派？

レポート課題が多いため、パソコンは必須！タイピングが年々速くなる...

シャープペンとボールペンと USB 筆記用具は少量！

モバイルバッテリーとイヤホン 充電てすぐなくなるよね... オンラインで講義が行なわれることもあるのでイヤホンは持ち歩いて！

荷物少なめ！

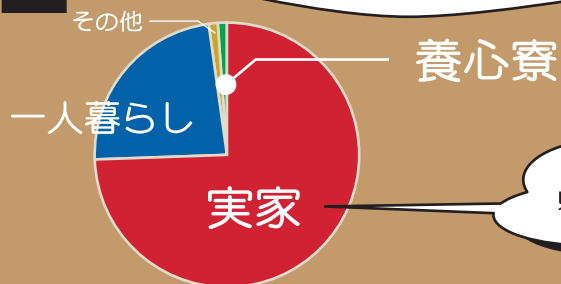
教科書が必要な授業もあるのでその都度チェック！

持ち運びやすいトートバッグ

お財布

教えて共同教育学部生！ Q&A コーナー！

どこから通学している？

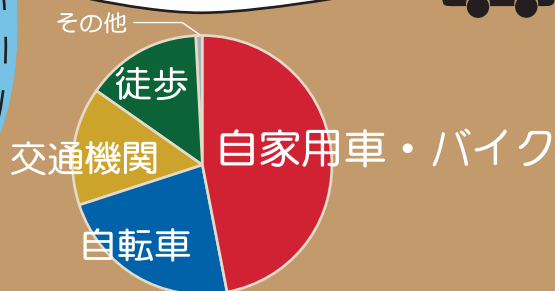


群馬大学の寮は、家賃・光熱費をあわせて月額約1万円で住むことができます！
他の寮生と交流できるイベントもたくさんあります！

県内出身の人が多い！

昼食はどうしてる？

通学手段は？



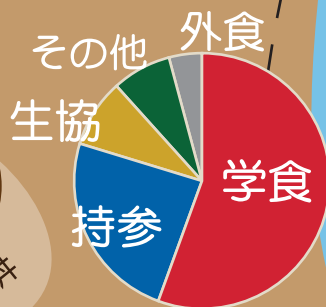
学食メニュー紹介



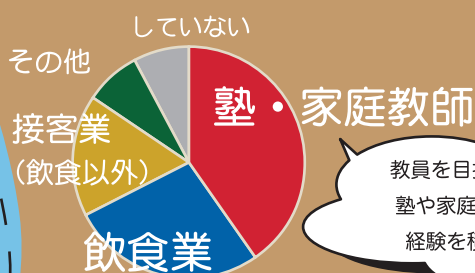
多方らーめん



塩ダシ唐揚げ丼



アルバイトは何をしている？



期間限定メニューなど種類豊富！

学食以外にも！
あらまキッチン



ハンバーグ定食

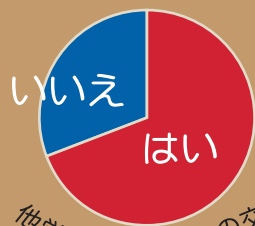
教員を目指しているので、塾や家庭教師のバイトで経験を積む人が多い！

友人が出来たきっかけは？

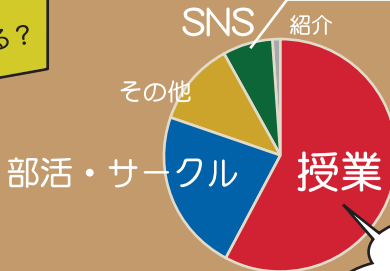
奨学金は利用している？



部活・サークルに所属している？



他学部や他学年との交流が増える！



Twitter や Instagram を活用している人も！

グループワークで仲が深まるよ！

キャンパス・ライフのページは、美術専攻の 野島麗愛, 柳澤拓斗, 落合虹輝 が作成しました。



本年度の入試情報の詳細に関しては、2023年7月公表予定の「2024年度群馬大学入学選抜に関する要項」で必ず確認してください。

入試関係（2024 年度群馬大学入学者選抜の予定）

特別選抜(学校推薦型選抜)

国語・社会・英語・数学・理科・技術・音楽・美術・保健体育・教育・教育心理・特別支援教育の各専攻について実施します。試験の内容は主に、面接と小論文です(音楽・美術では実技試験があります)。

一般選拔

大学入学共通テストと個別学力試験からなり、その科目数、試験内容等は以下の通りです。

|系・専攻と大学入学共通テストの教科・科目数

系（専攻）			教科・科目数					
			国語	地歴・公民	数 学	理 科		外国語
人 文 社 会 系	国語	語	1	2	1	パターン A		1
	社会	語						
自 然 科 学 系	数学		1	1	2	前期:パターンC 後期:パターンB		1
	理科							
	技術	術						
芸術・生活・健康系	音楽		1	1	1	パターン A		1
	美術	術						
	家政							
教育人間科学系	保健体育		1	2	1	パターン A		1
	教育	育						
	教育心理							
	特別支援教育							

●大学入学共通テスト／理科の利用方法

パターン A	ア 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 イ 「物理」「化学」「生物」「地学」から1	ア または イ
パターン B	「物理」「化学」「生物」「地学」から1	
パターン C	「物理」「化学」「生物」「地学」から2	

Ⅰ 専攻別入試の日程と内容等

(2024年度群馬大学入学者選抜の予定)

専攻 入試日程・内容等		特別選抜				一般選抜					
		帰国生選抜		学校推薦型選抜		前期日程			後期日程		
		入試内容	募集人員	入試内容	募集人員	入試内容		募集人員	入試内容		募集人員
国語	—	—	小論文・面接	5	小論文・面接	—	14	面接	—	2	
社会	小論文・面接	若干名	小論文・面接	4		—	15		—	3	
英語	—	—	小論文・面接	5		—	10		—	—	
数学	小論文・面接	若干名	小論文・面接	8		—	11		—	2	
理科	小論文・面接	若干名	小論文・面接	3		—	16		—	3	
技術	—	—	小論文・面接	1		—	6		—	2	
音楽	—	—	実技・面接	2		実技	9		実技	2	
美術	実技・面接	若干名	実技・面接	2		実技	7		実技	3	
家政	—	—	—	—		—	9		—	3	
保健体育	—	—	小論文・面接	3		実技	11	実技	3		
教育	—	—	小論文・面接	2		—	3	—	—		
教育心理	—	—	小論文・面接	2		—	3	—	—		
特別支援教育	小論文・面接	若干名	小論文・面接	5		—	8	面接	—	3	



本頁の記載データは2023年3月時点のもので、変更される場合があります。
詳細についてのご質問などは、それぞれの問い合わせ先にお尋ねください。

I 入学料・授業料等

2024年度における入学料・授業料等は下記の通りです。なお、入学料、授業料については申請に基づき審査し、全額・半額又は2/3の額・1/3の額を免除する制度があります。

また、入学料及び授業料は改定される場合があります。

①入学料282,000円

②授業料(前期、後期分納可)535,800円

③共同教育学部同窓会学部後援会費・入会金37,000円

④学研災等保険料(4年間分)4,660円

⑤クラブサークル協議会会費5,000円

お問い合わせ

①② 群馬大学学務部学生支援課学生生活係

☎027-220-7141

③ 群馬大学共同教育学部教務係

☎027-220-7256

④⑤ 群馬大学学務部学生支援課学生支援係

☎027-220-7614

I 奨学金

学業成績が優秀でありながら経済的理由で学業の継続が困難な学生のために、日本学生支援機構、地方公共団体、各種法人などによる奨学金制度が設けられています。

日本学生支援機構奨学金の種類等については日本学生支援機構HP(<https://www.jasso.go.jp>)をご確認ください。申請方法などについては、大学HP(https://www.gunma-u.ac.jp/studentlife/stu003/stu003_001)及び学内の掲示物等で案内しています。

お問い合わせ

群馬大学学務部学生支援課学生生活係

☎027-220-7142

I 学生寮等

群馬大学は前橋地区と桐生地区に学生寮を設けています。共同教育学部が利用できるのは前橋地区の養心寮です。居室はすべて個室で、食事の提供はありません。個室設備は荷物用ロフト、エアコン、アンテナ端子、コンセント2箇所(計6個)があります。各居室には、インターネットの配線が設備されています。但し、利用する場合には本人による所定の会社等との契約(有料)が必要です。また、寮内に共同利用施設として談話室、浴室、及び各階に洗濯室、洗面所、補食室、トイレが設けられています。

なお、学生生活に適した下宿・アパートなどについては、群馬大学生生活協同組合が年間を通じて紹介しています。

養 心 寮

定員：男子74名・女子62名

〒371-0032 群馬県前橋市若宮町2-14-7 荒牧キャンパスまでバス15分

●寮 費：寄宿料 月額4,300円、光熱水費 月額6,000円、自治会費 年額4,800円等

●自治寮：寮生が自主的に定めた規則により日常生活を送っています。

お問い合わせ

群馬大学学務部学生支援課学生支援係

☎027-220-7138



進学[大学院]

教えるために「学び」を学ぶ



I 大学院教育学研究科

大学院教育学研究科は、修業年限が2年の課程です。令和2年度より、従来の修士課程が専門職学位課程(教職大学院)に統合され、後述の3コースからなる、教育実践高度化専攻という一つの専攻となりました。学部段階の教員養成の教育を基礎とし、教員免許を取得した学部からの入学者(ストレートマスター)と、現職教員を受け入れています。学校現場の中核となって活躍できる実践的指導力を身につけた教員の養成を目的としています。

課程	専攻	専修・コース	募集人員
専門職学位	教育実践高度化	教職リーダー ①	約17名
		授業実践開発 ②	
		特別支援教育実践開発 ③	約3名

専門職学位課程は、学校教育現場の諸課題を解決できる高度な専門性と実践的指導力を備えた教員養成を目的として、本学では平成20年4月に設置した課程です。この課程が発展して、教育実践高度化専攻となったわけです。この専攻には、教職リーダーコース、授業実践開発コース、特別支援教育実践開発コースの3つのコースがあり、修了後は教職修士(専門職)の学位が授与されます。これらのコースでは、教育課程の編成及び実施、教科等の実践的な指導方法、生徒指導及び教育相談、学級経営及び学校経営、学校教育と教員の在り方、多文化共生教育の各領域に関する共通科目とともに、各コースの専門的な科目を履修します。

ほぼ全ての授業を研究者教員と実務家教員のチーム・ティーチングで行うなど、特色ある教育を展開しています。



①教職リーダーコース

教職リーダーコースは、現職教員のみを受け入れます。上記の共通科目に対応する各分野について、その実践を校内で主導できるレベルまで高めていくとともに、児童・生徒への支援や学校運営に関するコース別科目、講義と連動した学校現場等における実習科目によってカリキュラムは構成されます。学習指導や生徒指導、学校運営に関して、幅広く学修できる機会を設定しています。

心理学・教育学の諸理論及び関連分野の知見からの科学的な深い理解のもとに、学力低下やいじめや不登校など、児童・生徒の学習や生活面での具体的指導方法を開発・実践できる教員を養成します。また、教育学の諸理論及び関連分野の知見に基づいた幅広い視野と学校の社会的機能に関する深い理解のもとに、地域連携の在り方や学校の危機管理、さらには学校全体の教育課程編成や校内研修の企画運営など、学校づくりに貢献できる教員を養成します。

②授業実践開発コース

授業実践開発コースでは、教科領域について高まる学修ニーズに応え、子どもたちの思考を揺さぶり、新たなものの見方の発見を促すような課題探究を行う授業を構想したり、それに必要な教材を開発したりできる教員を養成します。学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、子どもが「何ができるようになるのか」という観点から教科等の指導の内容や方法についてとらえ直し、教科横断型の内容を子どもの実態に即して学ぶカリキュラムとなっています。コース科目で、学校教育におけるICTの活用、インクルーシブ教育としての学習指導など学校教育における今日的な課題に関する内容を幅広く学ぶことができます。各教科の学習指導や授業研究などの授業科目では、学校現場の子どもの実態に即した授業実践の改善について学修を行います。

本コースは、現職の教員に加え、教員免許状を取得している学部新卒学生を受け入れます。

③特別支援教育実践開発コース

特別支援教育実践開発コースでは、障害の重度化・重複化、一人ひとりの教育的ニーズ、さらにはインクルーシブ教育に対応できる高度な専門性及び実践力と、教育的ニーズを抱える児童生徒の担当教員等への助言を行う力を備えた特別支援学校・学級、通級指導教室の教員を養成します。

そのために①特別支援教育に係る授業実践や学校学級経営に関する科目、②特別支援教育の今日的課題としての科目、③特別支援教育の学校現場の課題を分析、解決する「課題研究」、④課題研究と密接に関連した実践とその検証・省察を行う「実習科目」のカリキュラムで教育を行います。

本コースは、特別支援学校教諭1種免許状取得者、もしくは特別支援学校教諭2種免許状を取得している5年以上の学校勤務経験者（ただし、特別支援学校・特別支援学級・通級指導教室等の勤務での3年以上の勤務経験を含むこと）を受け入れます。なお、特別支援学校教諭1種免許状取得者は課程修了によって特別支援学校教諭専修免許状の取得が可能です。

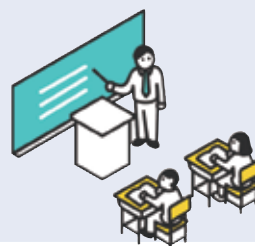
- 群馬県公立学校教員選考試験の最終合格者で、教職大学院へ進学する人、およびこれらの大学院に在学中の人は、本人が群馬県教育委員会に申し出て許可を受けた場合、採用期日を延長できます。（令和4年度採用分）
- 大学院進学者、在学者に対し同様の採用期日延期措置をとっている自治体は他にもありますが、入学時から2年間の延期は教職大学院のみなどのケースもありますのでご注意ください。（令和4年度採用分）

※授業実践開発コース、特別支援教育実践開発コースに適用されます。

4

進学[専攻科]

特別支援教育を基礎から学ぶ



特別支援教育特別専攻科

本専攻科は大学の学部での学修を基礎にして、特別支援教育に関する高度な専門的教育を行い、社会からのニーズに応えられる有能な職業人の養成を目指している課程で修業年限は1年です。

課 程	専 攻	募集人員
重複障害教育専攻	1種免許状取得コース	15名

ステップアップ

1種免許状取得コースは、4年制学部を卒業し、幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭又は高等学校教諭の普通免許状を有することが出願資格で、修了すると特別支援学校教諭1種免許状が取得できます。

また、日本財団事業の関連科目を履修することで、群馬県盲ろう者向け通訳・介助員となることができます。

専修免許状取得コースは、令和3年度末に終了とし、令和4年度生からの募集はなくなりました。

修了生からのメッセージ



周 藤 里 緒

〔一種免許状取得コース〕

私は大学3年生の時に特別支援学校で学習指導員としてアルバイトをしたことをきっかけに、特別支援教育に携わりたいと考えるようになり、専攻科への進学を決意しました。

特別支援教育特別専攻科では、「聴覚・肢体不自由・病弱・知的」4領域の一種免許を取得することができます。特別支援教育について、基礎的な勉強から専門的な勉強まで幅広くそして深く1年間で学ぶことができます。9月には特別支援学校での教育実習があり、実際に現場で教員の仕事を体験します。特別支援教育において大切とされるチームティーチングや個に応じた指導などを身をもって学ぶことができます。1年間の集大成である研究論文では、今までの学びを実践に活かすために自分を見つめ直したり、関心がある分野について学びを深めたりすることも魅力の一つです。

また、専攻科に在籍する方の年齢や経歴はさまざまで新しい出会いがあります。1年間ともに学んだり、一緒に過ごしたりすることで新しい価値観に触れることができ、有意義で実りの多い時間となりました。皆さんもぜひ専攻科で学んでみてはいかがでしょうか。



OPEN CAMPUS 2023

コロナウイルス感染症の影響により開催時期が未定になっています。
最新情報はWEBをご確認下さい。

共同教育学部オープンキャンパス

(対象者) 主に高校1・2年生、保護者も可

<https://www.edu.gunma-u.ac.jp/admission/opencampus/>



群馬大学受験生応援サイト

<https://www.gunma-u.ac.jp/prospective/>



世界を
駆ける
群を抜ける



ACCESS

群馬大学共同教育学部(荒牧キャンパス)
JR両毛線、前橋駅にて下車、北方へ8Km

バス: JR前橋駅北口2番乗り場(関越交通バス)

- 【群馬大学荒牧行】
- 【群馬大学荒牧経由渋川駅行】
- 【群馬大学荒牧経由渋川市内循環渋川駅行】
- 【群馬大学荒牧経由小児医療センター行】
- 「群馬大学荒牧」下車(所要時間約28分)



- 【渋川駅行】
- 【渋川市内循環渋川駅行】
- 【小児医療センター行】
- 「前橋自動車教習所前」下車(所要時間約25分+徒歩約10分)



※ 渋川駅から関越交通バス【前橋駅行】に乗車した場合も同じです。

※ JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので注意してください。

編集・発行: 群馬大学共同教育学部入学試験委員会広報部会



群馬大学共同教育学部 教務係

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2 TEL:027-220-7223



国立大学法人

群馬大学 共同教育学部

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2 TEL:027-220-7223

<https://www.edu.gunma-u.ac.jp/>

SNSによる入試関連情報



群馬大学公式 HP



Facebook



LINE



Instagram



Twitter



YouTube